MultiWriter 1100
ユーザーズマニュアル

第3版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

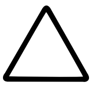
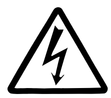
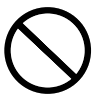
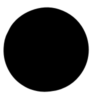
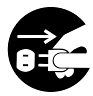
安全にかかわる表示について

プリンターを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。
このユーザーズマニュアルには装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

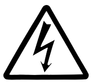
⚠ **警告**	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
⚠ **注意**	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の三種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号内の絵表示は危険の内容を図案化したものです。**（注意の喚起）**	 （感電注意）
	この記号は行為の禁止を表します。記号内や近くの絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。**（行為の禁止）**	 （接触禁止）
	この記号は行為の強制を表します。記号内の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。**（行為の強制）**	 （プラグを抜け）

ユーザーズマニュアルおよび
警告ラベルで使用する記号とその内容

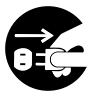
注意の喚起

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		火傷を負うおそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		指などがはさまれるおそれがあることを示します。
	感電のおそれがあることを示します。		

行為の禁止

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。火傷・感電などの傷害が起こるおそれがあります。

行為の強制

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。

商標について

MultiWriterは日本電気株式会社の商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Macintosh、TrueTypeは、米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
IBM、PS/V、PC/ATは、米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Power PCは米国International Business Machines Corporationの商標であり、所定のライセンス契約の下で使用しているものです。
MIPSは米国MIPS Technologies, Inc.の登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating system およびMicrosoft Windows 2000 Server operating system の略です。
Windows 3.1はMicrosoft Windows operating system Version 3.1の略です。
Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。
Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。
Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。
Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。
8. 本書に記述されていない方法で本機を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

はじめに

このたびはNECのプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

MultiWriter 1100は省スペース設計でA4ノートパソコン並みの接地面積です。しかも印刷の操作、設定はすべてコンピューターから行います。プリンターでの面倒な操作はほとんどありません。また、Windows環境でより簡単に、より快適に使用していただけるステータスウィンドウを採用していますので、プリンターの状態の確認・設定がコンピューター側から行えます。本マニュアルをよくお読みになり、MultiWriter 1100を十分にご活用ください。

本マニュアルの概要

安全にお使いいただくために

プリンターを安全にお使いいただくためにあらかじめ知っておいていただきたい注意事項について説明しています。

ユーザーサポートについて

プリンターをご購入後のさまざまなユーザーサービスについて説明しています。

1章　プリンターの設置

プリンターを箱から取り出して、印刷の準備ができるまでの手順を説明しています。

2章　プリンターソフトウエアについて

MultiWriter 1100のプリンターソフトウエアをインストールする手順とプリンタードライバーでの印刷について説明しています。

3章　日常の保守

消耗品の交換や清掃など、プリンターの日常的な保守の方法について説明しています。

4章　故障かな？と思ったら

プリンターが思うように動作しなかった場合の原因および対処方法について説明しています。

付録

本プリンターの仕様、用紙の規格、消耗品および使用できるプリンターケーブルについて説明しています。

本文中で使用の記号の意味

このユーザーズマニュアルでは、表紙の裏の「安全にかかわる表示について」で説明した記号のほかに、本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれは次のように定義されています。

記号	内　　容
重要	マニュアルに記載されている注意事項および指示を守らないと、プリンター本体が損傷するおそれがあることを示しています。
チェック	プリンターを使用する際に守っていただきたいこと、およびプリンターを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。
ヒント	プリンターを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

MultiWriter 1100の特長

●軽量、省スペース設計、低ランニングコスト、省電力、オゾンレス設計

軽量、省スペース設計で手軽に使えるコンパクトなプリンターです。また、交換時期の異なるトナーとドラムを別ユニットにすることで廃棄物を最小限に抑えるなど、地球環境の保全に十分配慮しています。その他、待機時の電力消費を抑える節電モードやオゾンレス設計など、使う人に優しい設計です。

●すべての操作をコンピューターから

面倒なプリンターでの操作パネル設定などは一切ありません。すべての設定はコンピューターから行います。

●約8枚/分*[1]（A4）、600dpi（23.6ドット/mm）の高品位印刷

オフィスでもっとも需要の高いA4サイズを毎分約8枚*[1]（コピーモード時/ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙を除く）の快適スピードで印刷します。しかも解像度は600dpi（23.6ドット/mm）で高品位出力を実現。文字も図形も美しく鮮明です。

●WYSIWYGをお手元に。Windows日本語版に対応

プリンタードライバーを標準添付。Windows搭載のコンピューターに幅広く対応し、WYSIWYG*[2]を実現しています。

●多彩な給紙機能

世界最小クラスの大きさながら、用紙フィーダーによる100枚（坪量64.0g/m^{2}紙*[3]）の連続給紙を標準サポートしています。A4～A6まで幅広い用紙サイズに対応するユニバーサル方式を採用。もちろん手差し印刷により、フリーサイズ、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙にも対応しています。

●自動低解像度印刷

プリンター標準搭載のメモリーで印刷できない複雑なファイルでも、オートマティックフォールダウン機能により自動的にプリンターの解像度を下げて印刷します。

*[1] 自動クリーニング動作にかかる時間を除きます。

*[2] WYSIWYG
What You See Is What You Getの略。コンピューターの画面上で作成したとおりの印刷出力を手にすることができるというデスクトップパブリッシングの基本要素。

*[3] 連量55kg紙

目次

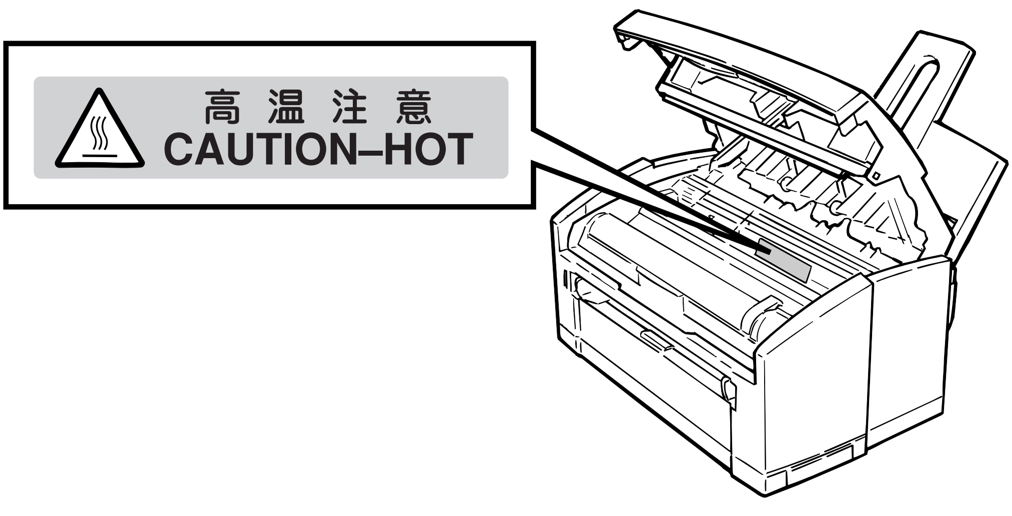
安全にかかわる表示について
ユーザーズマニュアルおよび警告ラベルで使用する記号とその内容

安全にお使いいただくために

警告ラベルについて

MultiWriter 1100プリンター内の危険性を秘める部品には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。

もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたら「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口までご連絡ください。



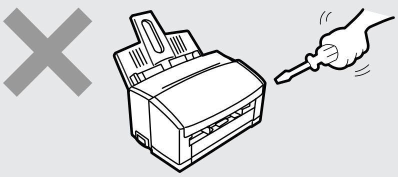
警告ラベルの位置

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示について」を参照してください。

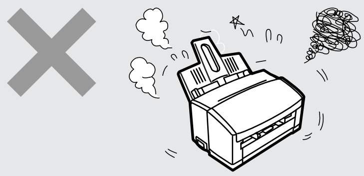
⚠ 警告

分解・修理・改造はしない



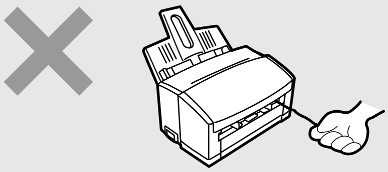
ユーザーズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら使わない



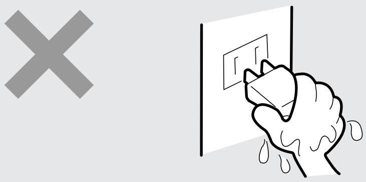
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない



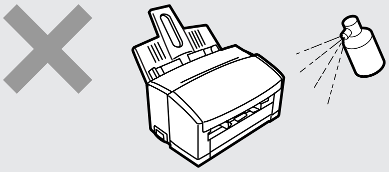
通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜かない



お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

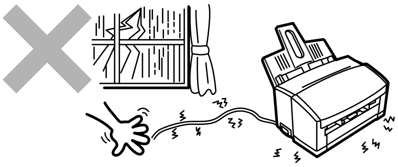
プリンターの近くで強燃性スプレーを使用しない



プリンターの内部には、非常に高温になる部分があります。スプレーに引火して火災になるおそれがあります。

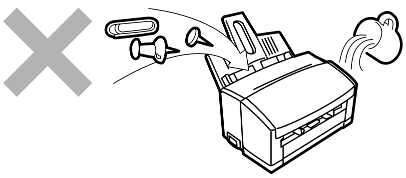
⚠ 注意

雷が発生しそうなときは装置に触らない



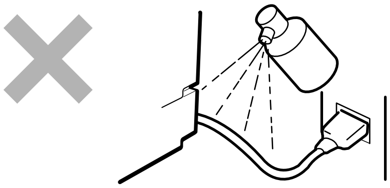
火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

プリンター内に水や異物を入れない



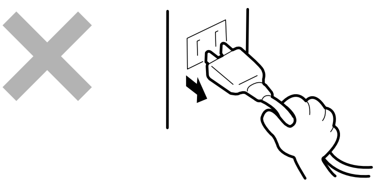
プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店に連絡してください。

電源コードに薬品類をかけない



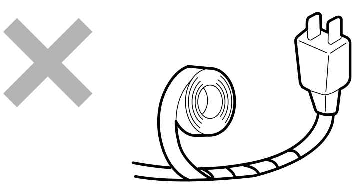
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

プラグの抜き差しは電源コードを引っ張らない



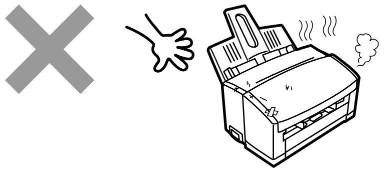
電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない



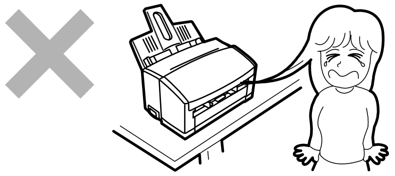
損傷した電源コードはすぐ同じものと取り替えてください。損傷部分を補修してお使いにならないでください。ビニールテープなどで補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

高温注意



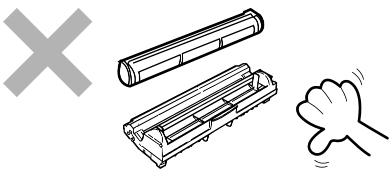
プリンターの内部には、使用中に高温になる定着ユニットという部品があります。つまった用紙を除去するときなどカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。やけどをするおそれがあります。

巻き込み注意



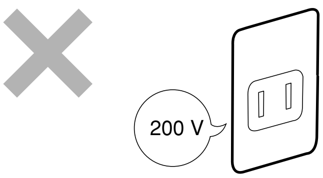
プリンターの動作中は用紙挿入口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

お子様に注意



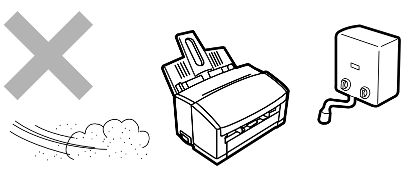
トナーカートリッジ、ドラムカートリッジはお子様の手の届かない所に保管してください。トナーカートリッジ、ドラムカートリッジに入っているトナーが、目や口などに入ったりすると健康を損なうおそれがあります。

指定外のコンセントに差し込まない



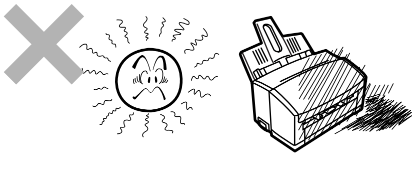
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

ほこり・湿気の多い場所を避ける



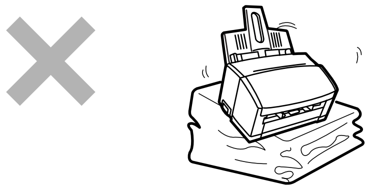
- プリンターをほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。
- プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

日の当たるところには置かない



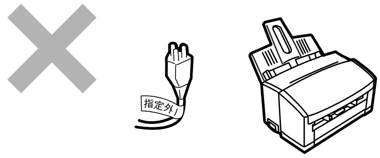
プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

不安定な場所に置かない



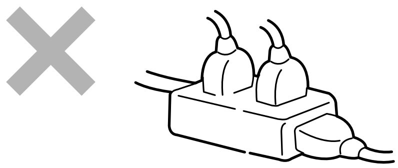
プリンターを不安定な場所には置かないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。

指定以外の電源コードは使わない



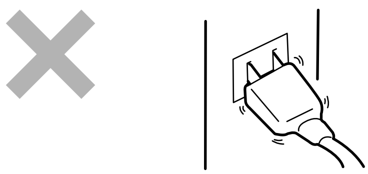
プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災になるおそれがあります。

電源コードをたこ足配線にしない



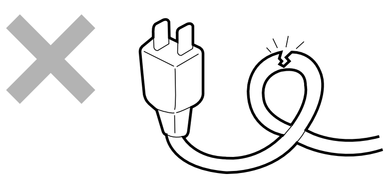
コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端な差し込みは接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また中途半端な差し込み部にほこりがたまると、水滴などが付いたとき発熱し、火災になるおそれがあります。

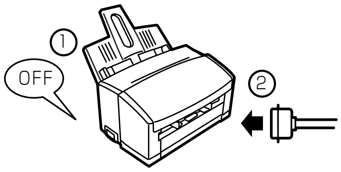
電源コードは曲げたり、ねじったりしない



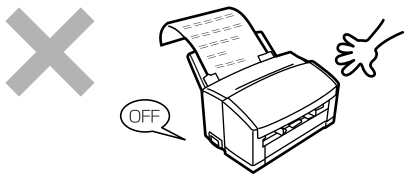
電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。
プリンターケーブルや付属品の取り付け、取り外しを行う前に、電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行うと誤動作や、故障の原因となります。

正しく動作させるために

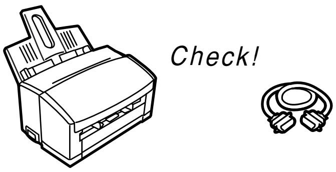
プリンターを正しく動作させるために、次に示す注意事項を守ってください。



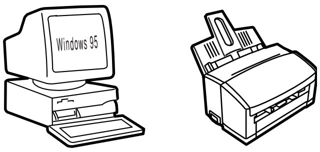
プリンターケーブルや付属品の取り付け、取り外しを行う前に電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行うと誤動作するようになったり、故障することがあります。



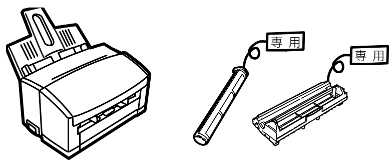
印刷中に電源スイッチをOFFにしたり、プリンターに振動を与えたりしないでください。紙づまりや印刷不良の原因となります。



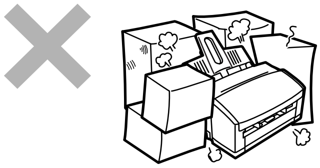
用意したプリンターケーブルがお客様のコンピューターに合っていることを確認してください。「使用できるコンピューターとプリンターケーブル」(86ページ参照)



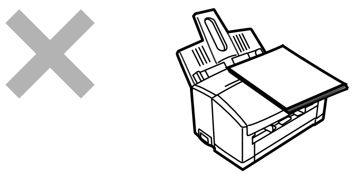
ご使用になるコンピューター環境に合った方法でコンピューター側からプリンターを指定してください。(指定方法については「2章 プリンターソフトウエアについて」(33ページ)を参照してください。)



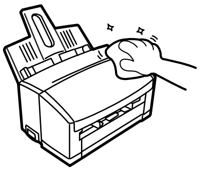
消耗品は専用のものをお使いください。たとえ取り付けることができても正常に動作しないばかりか、プリンター本体が故障することがあります。(詳しくは、本書の付録「消耗品」(82ページ)を参照してください。)



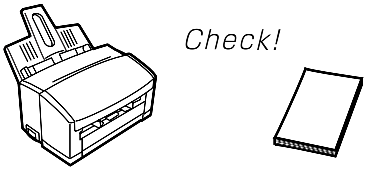
プリンターの周りに物を置いてプリンターの周りをふさがないでください。プリンター内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。



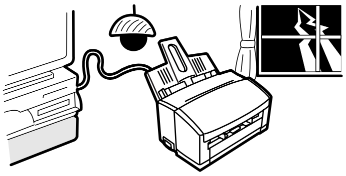
プリンターの上で作業したり、物を載せたりしないでください。プリンターの誤動作や故障の原因、火災や感電の原因となるおそれがあります。



定期的にプリンターを清掃してください。(清掃の内容は本書の3章で説明しています。)定期的な清掃は印刷品位を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。



できるだけ推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、紙づまりや印刷不良の原因となります。また一度印刷した用紙を印刷しないでください。(詳しくは、本書の付録「消耗品」の「用紙」(83ページ)を参照してください。)



落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。

（空白ページ）

ユーザーサポートについて

NECはMultiWriter 1100の「お客様登録」された方々にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、本章で説明している保証およびサービス内容について確認してください。

お客様登録申込書について

添付の「お客様登録申込書」に記載されている事項をよくお読みになり、ユーザー登録してください。

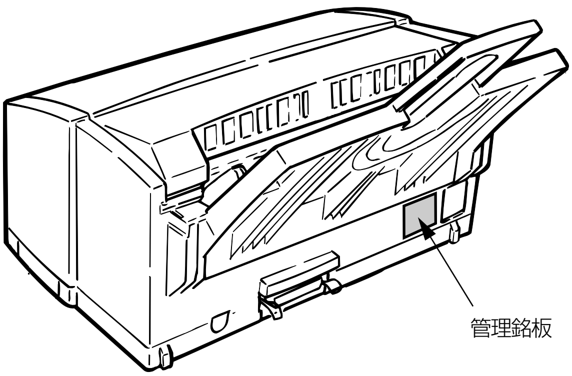
保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理いたします。詳細については「保証書」および本書「保守サービスについて」(11ページ)をご覧ください。

保守サービスについては、この後の「保守サービスについて」をご覧の上、プリンターに添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。

✔チェック

本体の背面に製品の型式、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります。サービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



管理銘板の位置

修理に出される前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

① 電源コードおよびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
② 定期的な清掃を行っていたか、また消耗品の交換は確実に行われていたかを確認してください。
③ 4章「故障かな？と思ったら」をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にステータスウィンドウに表示されるプリンターの状態や不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のステータスウィンドウ表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

本プリンターは引き取り修理対象品です。添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡いただければ修理いたします。

重要

海外でのご使用について

このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合NECの海外拠点で修理することはできません。また、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。従って、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず、一切の責任を免除させていただきます。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においても安心してご利用いただける、当社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスは以下のような種類があります。

- 契約保守　　年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理　　サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 持ち込み修理　お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。
- 引き取り修理　修理品を引き取りにうかがい、修理後お届けするシステムです。

種　類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口*1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング（株）
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	出張料のみ*2	修理料＋出張料	そのつど清算	
持ち込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		NECフィールディング（株） NEC Bit-INN
引き取り修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合は、最寄りのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。	無料*3	修理料＋引き取り料		NEC安心サービス便受付窓口

*1　受付窓口の所在地、連絡先などは、添付の「NECサービス網一覧表」をご覧頂くか、インターネット http://www.fielding.co.jp/per/index.htmをご覧ください。

*2　お買い上げから2週間以内にサービス窓口にご連絡いただき、出張による修理が必要であると判断された場合には、出張料、修理料とも無料になります。

*3　本製品は「引き取り修理対象品」ですので、保証期間内の引き取り修理は修理料、引き取り料ともに無料です。なお、引き取り料にはお客様への返送料も含まれます。

プリンターの寿命について

MultiWriter 1100の製品寿命は印刷枚数3万枚、または使用年数5年のいずれか早い方です。継続使用される場合は、「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

ユーザーズマニュアルの再購入について

もしユーザーズマニュアルを紛失された場合は、お買い求めの販売店もしくは、お近くの販売店に名称と型番を次のように指定してお申し込みください。ユーザーズマニュアルを再購入することができます。

- 品名　　MultiWriter 1100　ユーザーズマニュアル
- 型名　　PR-L1100-UM

なお、ユーザーズマニュアルの紛失に備えて、品名と型名をメモしておくようにしてください。

情報サービスについて

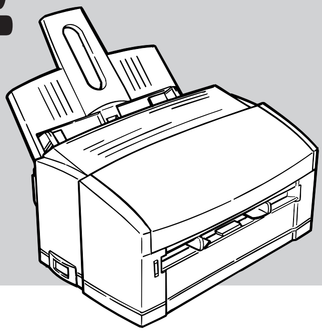
プリンター製品に関する最新情報を下記で提供しています。

インターネット「98information」　http://www.nec.co.jp/98/

プリンターに関する技術的なご質問、ご相談は下記で電話にて承ります。

NECパソコンインフォメーションセンター
（電話番号、受付時間などは添付の「サービス網一覧表」をご覧ください。）

1章 プリンターの設置

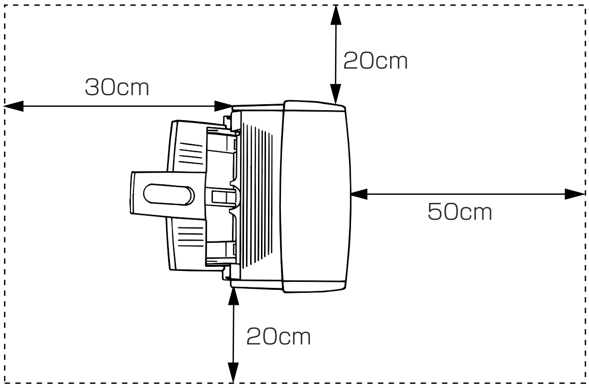


この章では、お買い上げになったプリンターの箱を開けて、中身を確認し、印刷の準備ができるようになるまでを次のような手順で説明します。

1 設置に必要なスペースを用意する
↓
2 箱の中身を確認する
↓
3 各部の名称を確認する
↓
4 用紙フィーダーを取り付ける
↓
5 トナーカートリッジを取り付ける
↓
6 電源コードを接続する
↓
7 電源を入れる
↓
8 用紙をセットする
↓
9 コンピューターに接続する

1 設置に必要なスペースを用意する

MultiWriter 1100 の設置に必要なスペースは次のとおりです。MultiWriter 1100 を安全に、快適にご使用いただくために十分なスペースを確保し、プリンターが全部載る広さの、平らな机の上に置いてください。

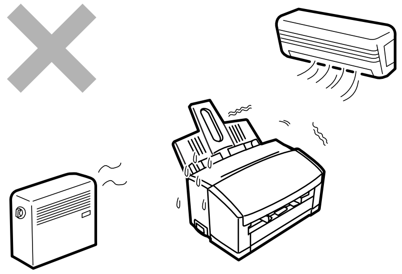


＊ 設置に必要な高さは用紙フィーダー最上端より500mm以上です。

プリンター上面図

設置に関する注意

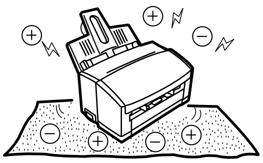
次のような場所には設置しないでください。



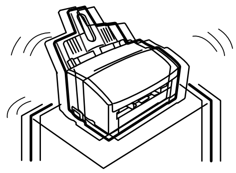
直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所（暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く）には設置しないでください。また温度変化により結露現象が起こり故障の原因となることがあります。次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。

- 周囲温度：10〜32℃
- 周囲湿度：20〜80%（RH）（相対湿度）

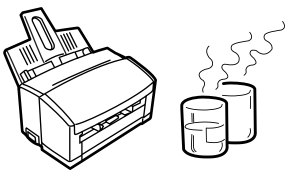
周囲湿度が30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどをご使用ください。
結露しないようにご注意ください。結露したときは、プリンターが　周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。



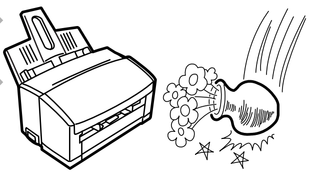
じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で装置が正しく動作しないことがあります。



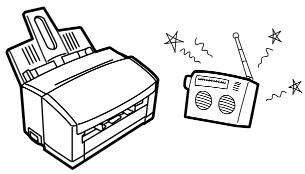
強い振動の発生する場所に設置しないでください。装置が正しく動作しないことがあります。



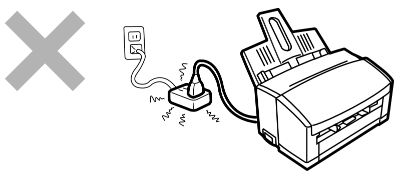
腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして装置が正しく動作しなくなることがあります。



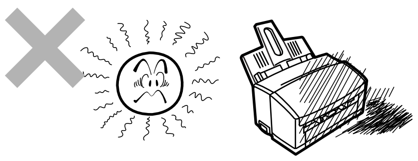
上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などにより装置が正しく動作しなくなることがあります。



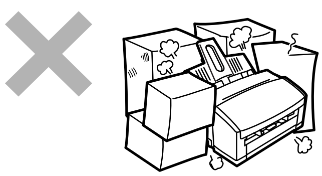
ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンターのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。



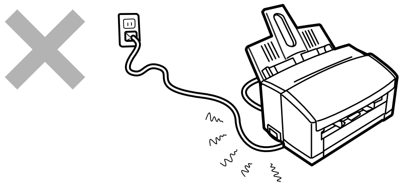
電源の延長コードは使用しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込み部分より発熱するおそれがあります。



プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。



プリンターの周りに物を置いてプリンターの周りをふさがないでください。プリンター内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。

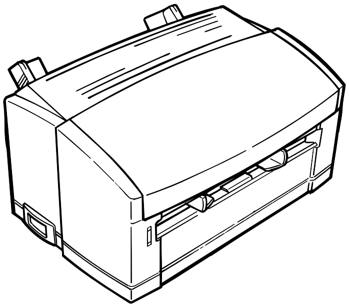


電源コードがプリンターの下になったり、引っ張られたりしないようにご注意ください。また、電源コードが踏まれない場所に設置してください。

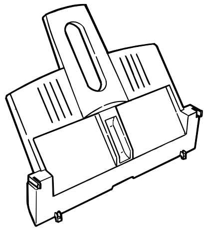
2 箱の中身を確認する

箱を開けて、次に示すものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店または「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口に連絡してください。
梱包材料(箱や緩衝材など)はプリンターを運搬するときに必要となります。大切に保管しておいてください。

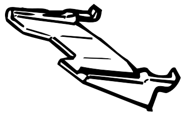
□ MultiWriter 1100本体



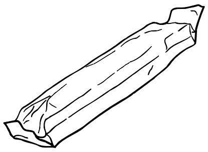
□ 用紙フィーダー



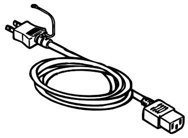
□ ハガキガイド



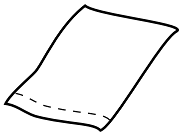
□ トナーカートリッジ



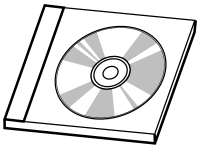
□ 電源コード



□ ポリエチレン袋(黒)



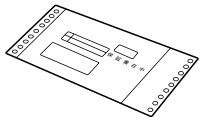
□ プリンターソフトウエアCD-ROM



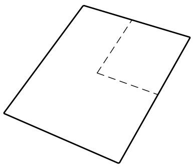
□ ユーザーズマニュアル(本書)



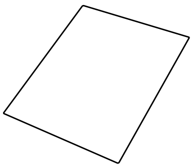
□ 保証書



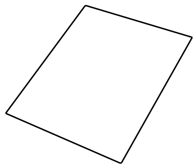
□ お客様登録申込書



□ NECサービス網一覧表



□ ソフトウエアのご使用条件



✔チェック

- 保証書、NECサービス網一覧表、ソフトウエアのご使用の条件は大切に保管してください。
- 「お客様登録申込書」に記載されている事項をよくお読みになり、ユーザー登録してください。
- 移転などプリンターを長期移動する可能性のある場合は、梱包材料(箱や緩衝材、ポリエチレン袋(黒)など)を保管しておいてください。
- MultiWriter 1100本体には、ドラムカートリッジがセットされています。

プリンターソフトウエアをフロッピーディスクで必要な場合

通常プリンターソフトウエアのインストールは、添付のCD-ROMより行いますが、フロッピーディスクを使ってインストールしたい場合は、いったんCD-ROMに入っているプリンターソフトウエアをフロッピーディスクにコピーしてからインストールしてください。
フロッピーディスクの作成については「CD-ROMのファイル構成」(34ページ)をご覧ください。

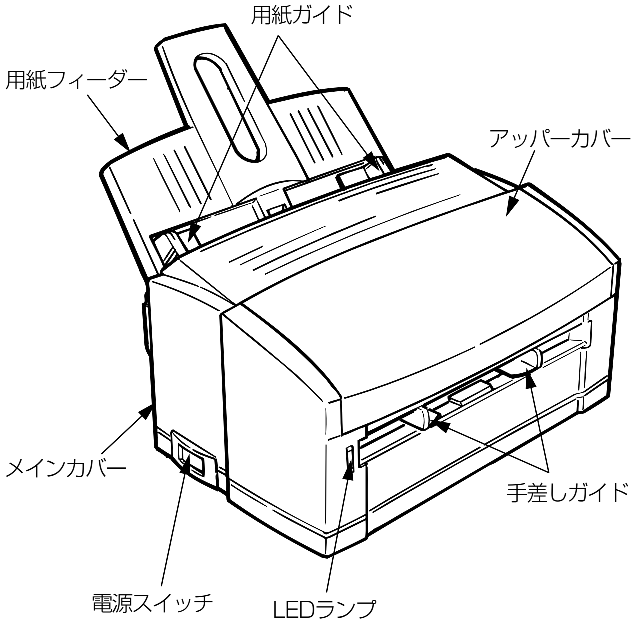
CD-ROMが使用できない場合は、フロッピーディスクをお送りします。あらかじめ以下の内容をお調べいただき、最寄りのPCクリーンスポットまでご連絡ください。PCクリーンスポットの連絡先は、添付の「サービス網一覧表」をご覧ください。ただし、お送りするフロッピーディスクにはNEC TrueTypeバーコードフォントキットは含まれません。MultiWriter 1100用のプリンターソフトウエアのみとなります。

あらかじめお調べいただく内容

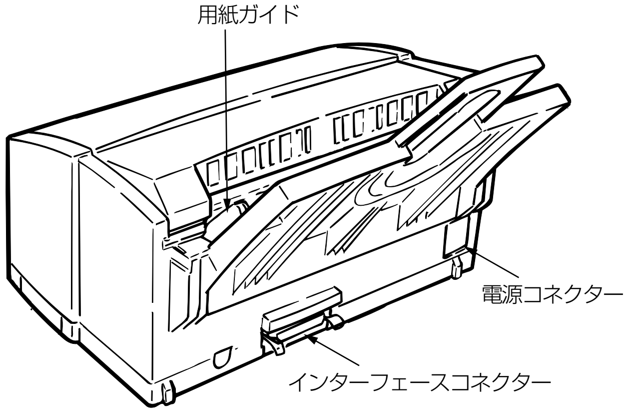
① プリンターの名称(型番)	MultiWriter 1100
② プリンターの製造番号	保証書をご覧ください。9桁の英数字です。
③ ご希望のフロッピーディスクサイズ	3.5インチ型の1.44MBタイプのみとなります
④ ご住所	
⑤ ご氏名	
⑥ ご連絡先	昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅か勤務先かも明記してください。

3 各部の名称を確認する

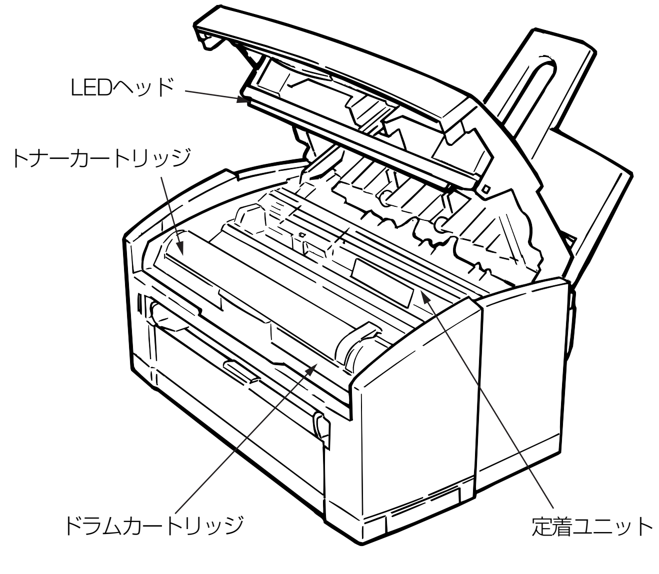
プリンターの各部の名称について説明します。プリンターを使用する前にそれぞれの名称と位置を確認してください。



プリンター前面



プリンター背面



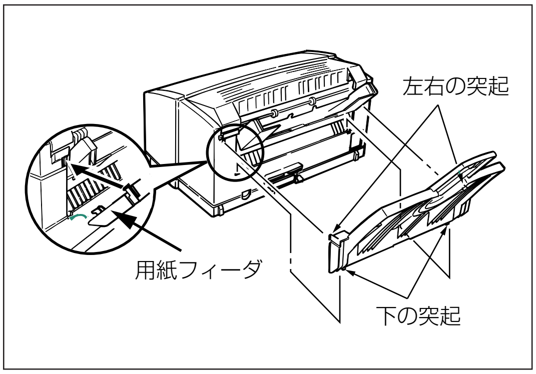
プリンター内部

4 用紙フィーダーを取り付ける

次の手順に従って用紙フィーダーを取り付けます。

1. 用紙フィーダーの突起をプリンターに合わせる。

用紙フィーダーの下の突起(左右2か所)をプリンター背面の溝に合わせ、用紙フィーダーの左右の突起をプリンターの左右の溝に合わせます。

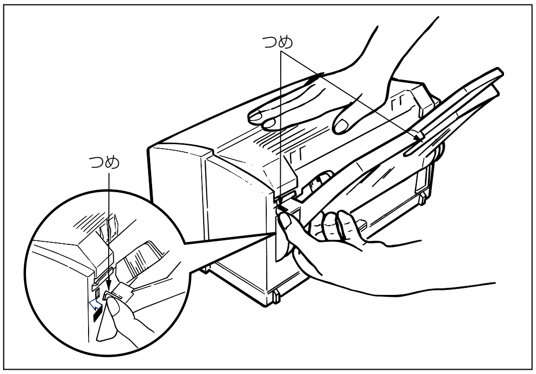


2. 用紙フィーダーのつめを押して、固定する。

用紙フィーダーを矢印方向に押すと、左右の突起がロックされ、用紙フィーダーが固定されます。

ヒント

用紙フィーダーを外すときには、左右の突起部分を外側から内側に押してロックを外してください。

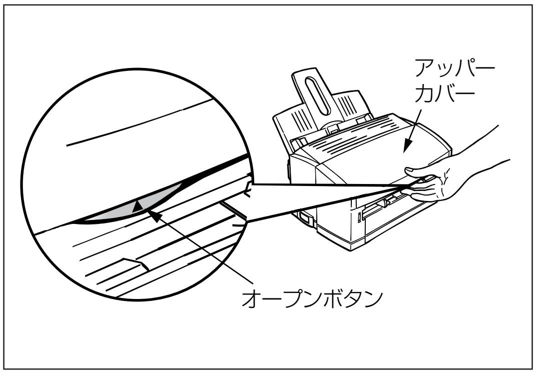


5 トナーカートリッジを取り付ける

次の手順に従ってトナーカートリッジを取り付けます。
ドラムカートリッジはプリンター内にセットされています。

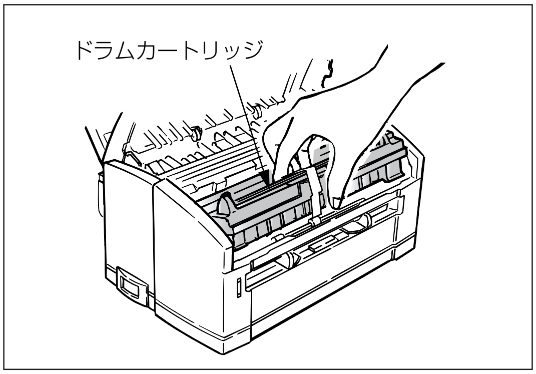
1. アッパーカバーを開ける。

アッパーカバーの前面下部のオープンボタンを上へ軽く押し上げます。

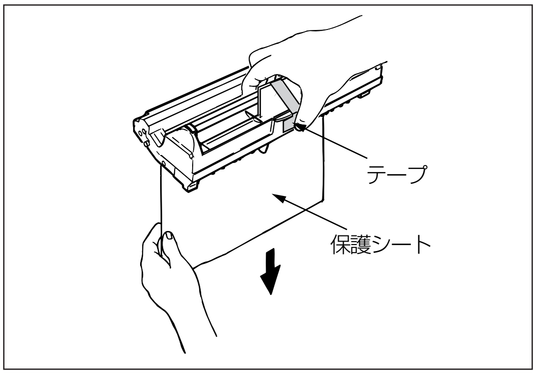


2. ドラムカートリッジを取り出す。

ドラムカートリッジの中央付近を持ち、手前側を上げてロックを外し、静かに取り出します。



3. 白いテープをはがし、保護シートを引き抜く。

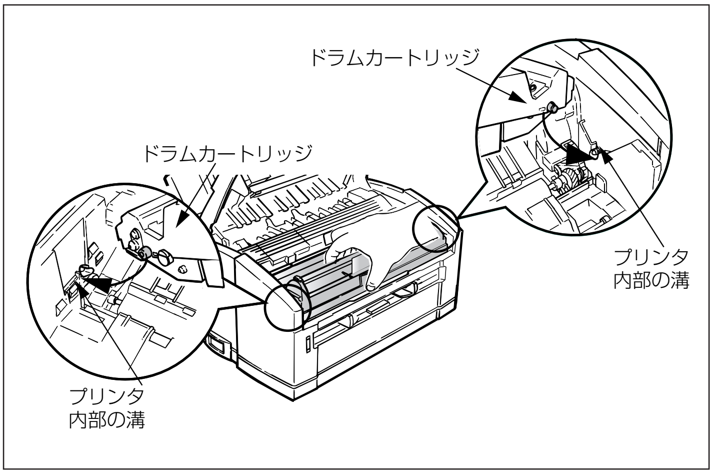


✔チェック

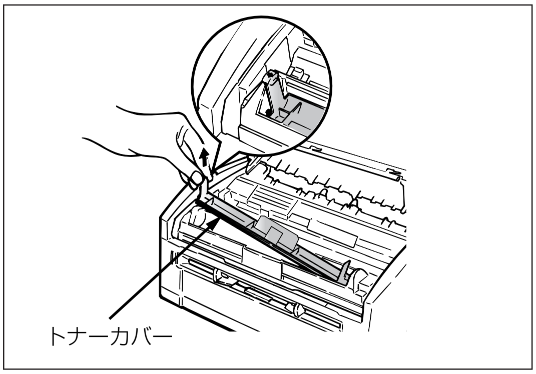
- 感光ドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- ドラムカートリッジを直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。

4. ドラムカートリッジをセットする。

ドラムカートリッジの奥側をプリンター内部の溝に合わせます。
ドラムカートリッジの手前側の左右両端を下方向に押します。
カチッと音がして固定されます。

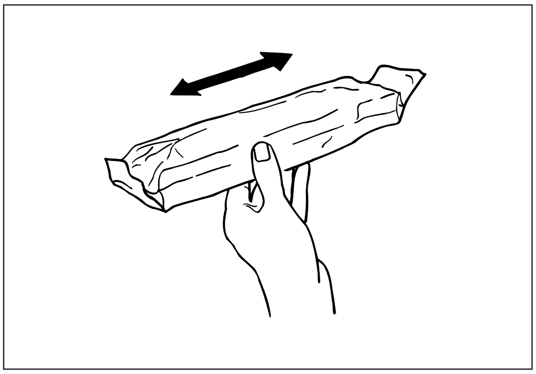


5. トナーカバーを左側からゆっくりと取り外す。

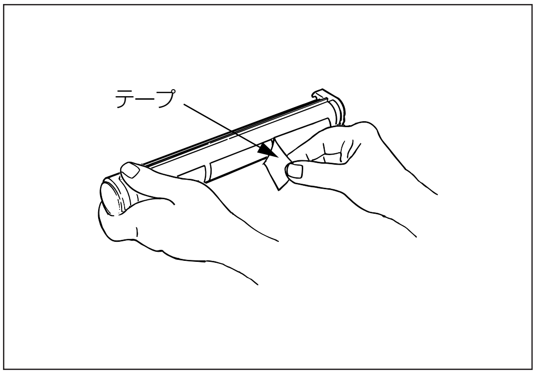


6. 新しいトナーカートリッジを用意する。

新しいトナーカートリッジを、左右に数回振ります。包装袋からトナーカートリッジを取り出します。



7. トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

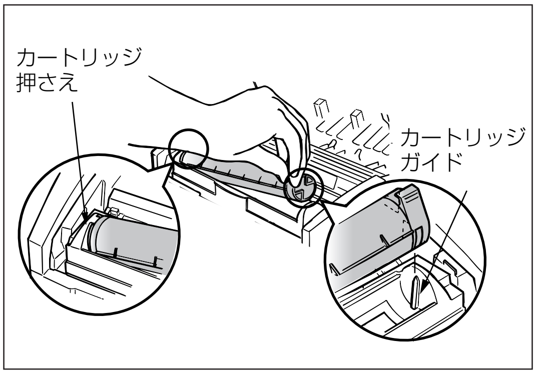


✔チェック

- テープをはがすとき少量のトナーが出ることがあります。手や衣服などを汚さないように気をつけてください。万一トナーが手や衣服に付いたら、すぐに水で洗い流してください。
- テープをはがした状態でトナーカートリッジのノブ(灰色)を回すと、トナーが出ます。プリンター内部にセットする前は、回さないでください。

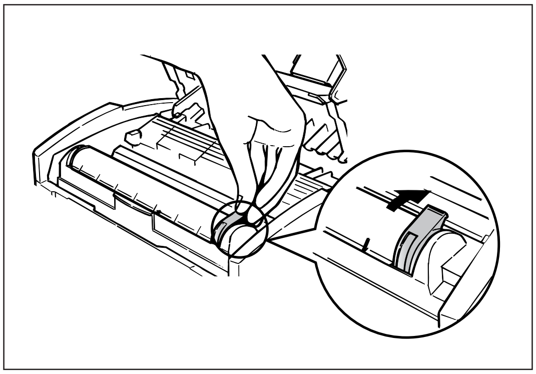
8. トナーカートリッジをセットする。

テープをはがした面を下にしてトナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れます。
右側の溝をドラムカートリッジのカートリッジガイドに合わせ、しっかりと押し込みます。



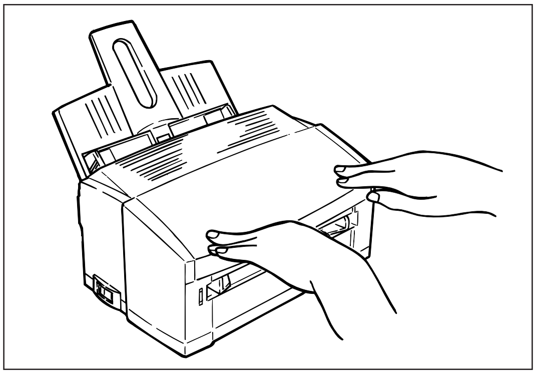
9. トナーカートリッジのノブを回します。

トナーカートリッジのノブ(灰色)を矢印方向いっぱいに止まるまで回します。



10. アッパーカバーを閉めます。

両手でアッパーカバーの左右を押してカチッという音がするまで確実に閉めてください。



✔チェック

アッパーカバーが閉まらないときは、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。セットされていない状態で挿入すると、カートリッジの破損の原因になります。

また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生したりする原因になります。

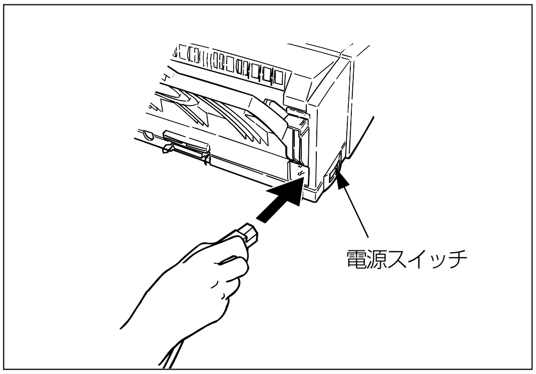
6 電源コードを接続する

次の手順に従って電源コードを接続します。

⚠注意

- 電源は、交流(AC) 100V±10V、電源周波数 50Hzまたは60Hz±1Hzのものをお使いください。
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などをご使用ください。
- 本プリンターの定格電力は450Wです。コンセントの電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- 本プリンターと同じコンセントに他の電気製品を接続しないでください。特に空調機、複写機、シュレッダーなどと接続すると、電気的ノイズによってプリンターが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルターかトランスをご使用ください。
- 電源コードは足で踏んだり、上に物を置いたりしないでください。踏まれない場所に設置し、電源コードの上に物を置かないでください。
- 電源コード、アース線を接続するときには、必ず電源を切ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。危険なので、水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- プリンターの電源コードはコンピューター本体の補助コンセントには接続しないでください。

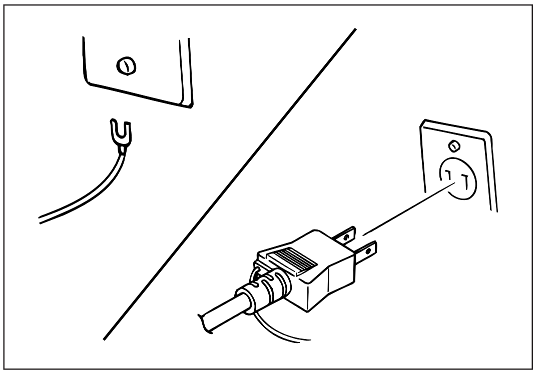
1. 電源コードをプリンターに差し込む。



重要

電源スイッチがOFF(○)側になっていることを確認してください。

2. 電源コードをコンセントに差し込む。



アース線をコンセントのアース端子に接続し、差し込みプラグをコンセントに差し込みます。

重要

万一の危険防止のため、アース線は必ず接続してください。

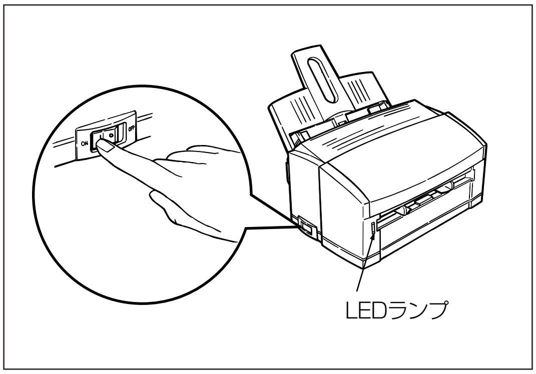
ヒント

コンセント近くにアース端子がない場合は、電気工事店へご相談ください。

7 電源を入れる

電源スイッチのON（｜）側を押します。

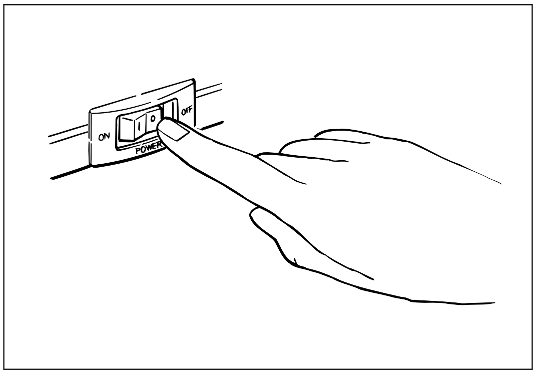
電源がオンになるとプリンター正面のLEDランプが点灯します。



電源を切るには

電源を切るには電源スイッチのOFF（○）側を押します。

電源がオフになるとプリンター正面のLEDランプが消灯します。



重要

印刷中には電源を切らないでください。紙づまりや印刷不良の原因となります。

チェック

LEDランプは点灯、消灯、点滅により以下の内容を表します。

ランプの状態	内　容
点灯	電源ON
消灯	電源OFF
ゆっくりと点滅（1秒間に1回）	データ受信中、または印刷中。印刷していないときにゆっくり点滅する場合は通信上の問題が生じています。
速く点滅	● アラームが生じています。 ● 紙づまり、用紙フィーダーに用紙がありません。 ● カバーが開いています。

8 用紙をセットする

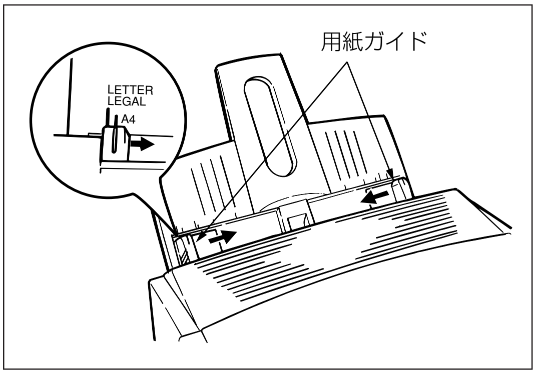
用紙フィーダーに用紙をセットする

次の手順に従って用紙フィーダーに用紙をセットします。普通紙に印刷するときには、用紙を用紙フィーダーにセットします。
用紙フィーダーにセットする用紙は両面とも印刷されていない用紙をセットしてください。片面印刷してある用紙をセットして印刷すると給紙できなかったり、紙づまりになるなどプリンターの故障の原因となる場合があります。

チェック

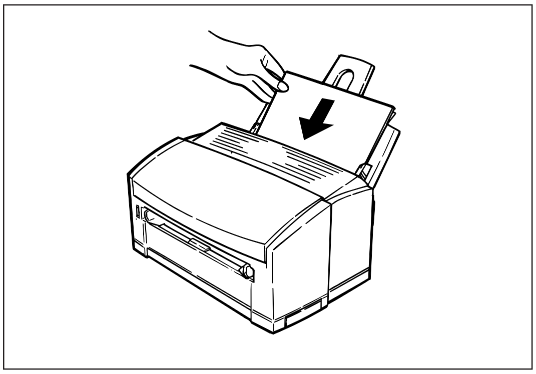
フリーサイズの場合は、用紙フィーダーではなく、必ず手差し口にセットしてください。

1. 左右の用紙ガイドを使用する用紙サイズに合わせる。



2. 用紙を用紙フィーダーにセットし、右側の用紙ガイドを軽く押しつける。

用紙ガイドに沿って、用紙が突き当たるまで、静かにまっすぐ入れます。用紙と用紙ガイドの間に隙間がある場合や、きつい場合には、右側の用紙ガイドで微調整します。



チェック

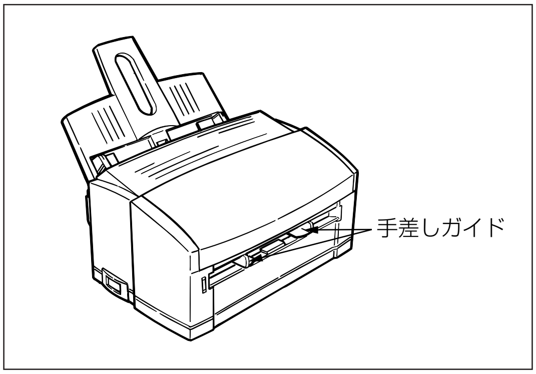
- 印刷面を下に向けてセットしてください。
- レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭を下にしてください。
- 用紙をセットした後は、用紙ガイドを動かさないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている用紙をいったん取り出し、追加する用紙と重ねてよくさばきます。用紙の端を揃えてからセットしてください。
- 用紙は、坪量64.0g/m^2の普通紙(連量55kg相当)で100枚までセットできます。
- 用紙を1枚だけセットしていると、正しく給紙されない場合があります。
- 普通紙以外の用紙に印刷するときは、手差し口から印刷してください。

手差し口に用紙をセットする

次の手順に従って手差し口に用紙をセットします。封筒、OHPシート、ラベル紙や、フリーサイズで印刷するときには、用紙を手差し口にセットします。

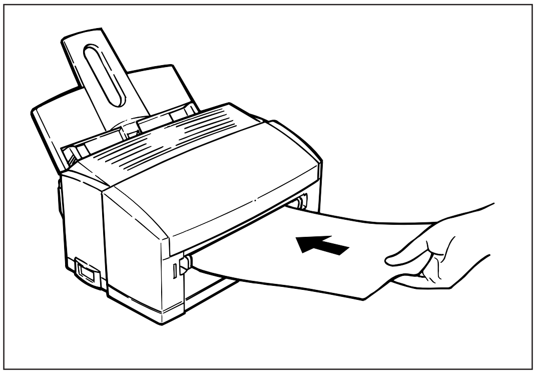
1. 手差しガイドを使用する用紙サイズに合わせる。

両側の手差しガイドをつかんで動かしながら、使用する用紙サイズに合わせてください。



2. 用紙を手差し口にセットする。

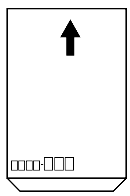
用紙を手差しガイドに沿ってまっすぐ入れます。プリンターが用紙の先端を引き込んだら、手を離します。



チェック

- 印刷面を上に向けてセットしてください。
- レターヘッドなどがある用紙は、ページの先頭からセットしてください。
- 封筒は、フタの部分が手前側になるようにセットしてください。
- 用紙は1枚ずつ挿入してください。
- 用紙が曲がるほど強く押し込まないでください。
- 用紙ガイドと用紙の間に隙間が空かないように注意してください。
- 用紙をセットした後は、用紙ガイドを動かさないでください。

＜封筒のセット方向＞



ヒント

- 手差し印刷を行う場合は、プリンタードライバーの給紙方法で「手差し」を選択してください。
- 連続で手差し印刷を行う場合は、コンピューターの画面に「手差し給紙口にXX用紙をセットしてください」が表示されてから、前の用紙が完全に排出されたことを確認して、次の用紙をセットしてください。
- 節電モード状態のときは、プリンターが動作するまでに少し時間がかかります。
- 用紙を手差し口に入れて、すぐに手を離してしまうと、紙づまりが発生することがあります。

ハガキガイドにハガキをセットする

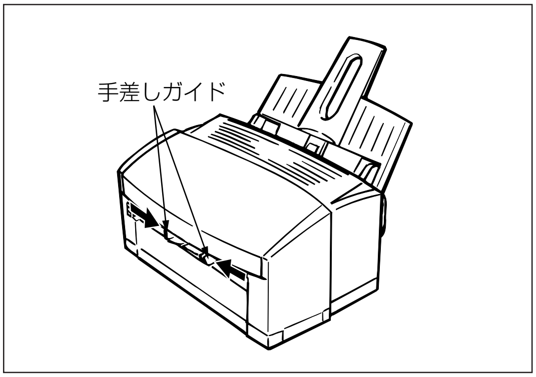
次の手順に従ってハガキガイドにハガキをセットします。ハガキに印刷するときには、ハガキガイドをプリンターにセットします。ハガキガイドはプリンターに添付されています。

チェック

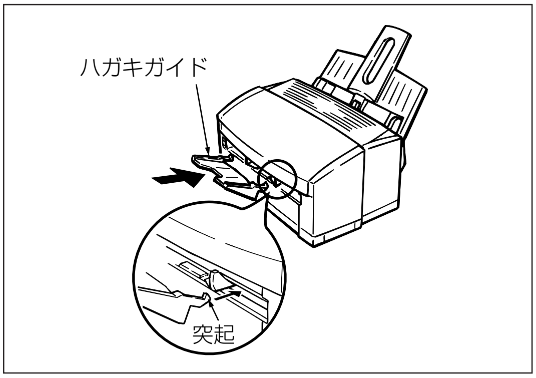
- ハガキに印刷する場合には、必ずハガキガイドを使用してください。
- 官製ハガキを使用してください。私製ハガキは保証外です。

1. 手差しガイドを左右から内側に突き当たるまで移動する。

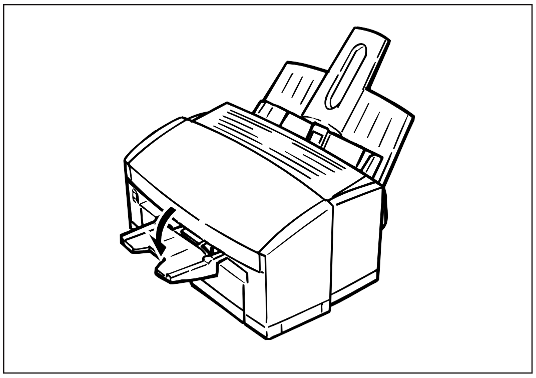
両側の手差しガイドをつかんで動かしながら、移動してください。



2. ハガキガイドの突起（左右2か所）を手差し口に合わせる。

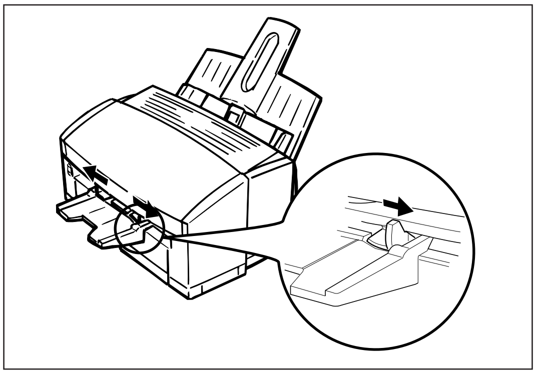


3. ハガキガイドを上から下に降ろして、手差し口に固定させる。



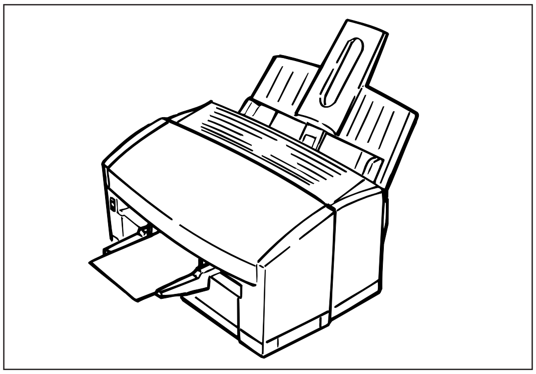
4. 手差しガイドをハガキガイドに当たるまで広げる。

両側の手差しガイドをつかんで動かしながら、移動してください。



5. ハガキをハガキガイドにセットする。

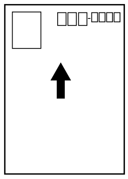
ハガキをハガキガイドに沿ってまっすぐ入れます。プリンターが用紙の先端を引き込んだら手を離します。



チェック

- 印刷面を上に向けてセットしてください。
- ハガキの先頭からセットしてください。
- ハガキは1枚ずつ挿入してください。
- ハガキが曲がるほど強く押し込まないでください。

<ハガキのセット方向>

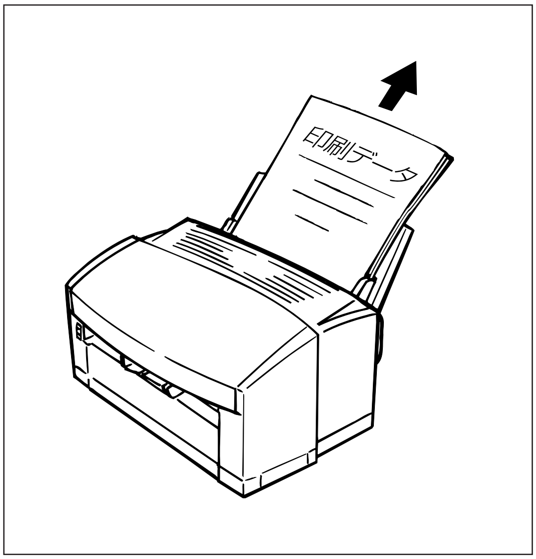


重要

- ハガキの印刷を行う場合は、プリンタードライバーの給紙方法が「手差し」になっていることを確認してください。
- 連続印刷を行う場合は、コンピューターの画面に「手差し給紙口に用紙をセットしてください」が表示されてから、前のハガキが完全に排出されたことを確認して、次のハガキをセットしてください。
- 節電モード状態のときは、プリンターが動作するまでに少し時間がかかります。
- ハガキをハガキガイドに入れて、すぐに手を離してしまうと、紙づまりが発生することがあります。

用紙の排出

用紙は用紙フィーダーの上部へ排出されます。
印刷された用紙は印刷面が上向きで排出されます。
坪量64.0g/m²の普通紙(連量55kg相当)で約30枚スタックすることができます。



⚠ 注意 用紙排出口は熱くなっていることがあります。用紙を取るときにはご注意ください。

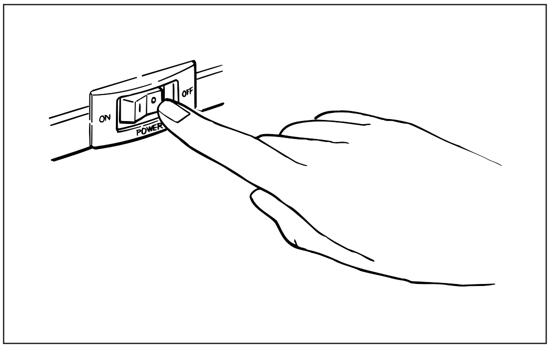
9 コンピューターに接続する

MultiWriter 1100にはプリンターケーブルが添付されていません。お使いになる環境に合わせて別途お買い求めになる必要があります。プリンターケーブルの種類がわからない場合は、「使用できるコンピューターとプリンターケーブル」(86ページ)をご覧になり、ご使用のコンピューターに合ったプリンターケーブルを確認してください。

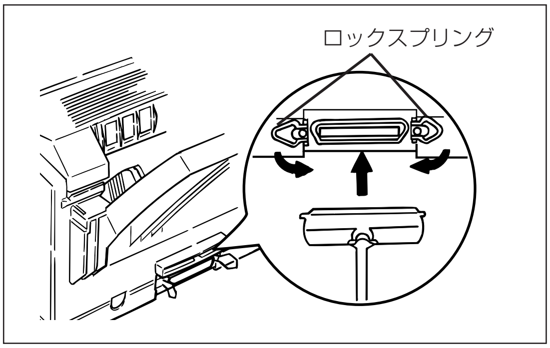
重要

- コンピューター本体とプリンターとの接続は、当社指定のケーブルをお使いください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器、コピープロテクターなどを使用すると、機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。
- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。

1. プリンターおよびコンピューターの電源をOFFにする。

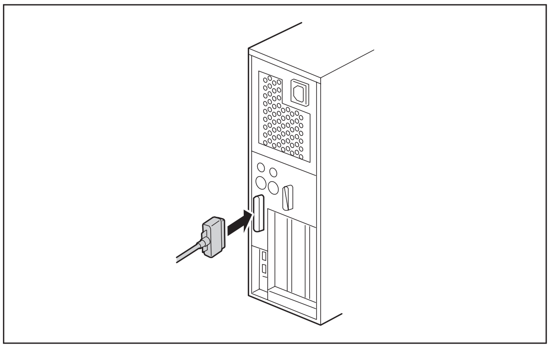


2. 背面のインターフェースコネクターにプリンターケーブルを差し込み、コネクター両端のロックスプリングで固定する。



3. プリンターケーブルのもう一方のコネクターをコンピューターに接続する。

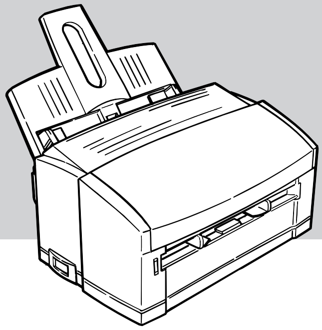
コンピューターのインターフェースコネクターの位置については、コンピューターのマニュアルを参照してください。



これでコンピューターへの接続は終わりです。

次に「2章　プリンターソフトウエアについて」(33ページ)へ進み、プリンターソフトウエアをインストールしてください。

2章
プリンターソフトウエアについて



プリンターで印刷するためには、一般にプリンタードライバーと呼ばれているプリンターソフトウエアをインストールする必要があります。プリンタードライバーはコンピューターから送る印刷データをプリンターで印刷するためのプリンターソフトウエアです。この章では、プリンターソフトウエアのインストール方法、プリンタードライバーを使った印刷の方法、およびプリンタードライバーの詳細について説明します。

CD-ROMのファイル構成

以下にプリンターソフトウエアのCD-ROMのファイル構成を示します。
詳細は各フォルダー内にあるRead meをご覧ください。

ルート	
Readme	はじめにお読みください。
Mwsetup	メニュープログラム（各種ソフトウエアのメニュー）
Mw1100	MultiWriter 1100のプリンターソフトウエア
Disk1	
Disk2	
Disk3	
Barcode	NEC TrueTypeバーコードフォントキット NEC TrueTypeバーコードフォントとNEC TrueTypeバーコードフォントユーティリティです。このソフトウエアをイントールすることによりWindows環境でバーコードフォント（5種類）の印刷をすることができます。 ● Industrial 2 of 5（モジュール比2.2、3.0） ● NW-7（モジュール比2.2、3.0） ● CODE39（モジュール比2.2、3.0） ● JAN ● カスタマーバーコード（郵便バーコード） 詳細については本フォルダー内のReadmeをご覧ください。

チェック

- 「Readme.txt」には、プリンタードライバーを使用する上での、最新の注意事項が記述されています。必ずお読みください。
- 拡張子が「.dll」、「.drv」のファイルは隠しファイルになっているため、ウインドウに表示されない場合があります。
- プリンタードライバーのバージョンアップ等により、ディスクの内容や容量が異なる場合があります。

ヒント

フロッピーディスクを作成するときは

- フロッピーディスクを作成し、使用する前に必ずソフトウエアのご使用条件をお読みください。
- 通常プリンターソフトウエアのインストールは添付のCD-ROMにより行いますが、フロッピーディスクを使ってインストールしたい場合は、以下の手順でプリンターソフトウエアをフロッピーディスクにコピーしてください。

  ① 3.5インチ型1.44MBタイプのフロッピーディスクを3枚用意する。
  ② MW1100フォルダー内の各Diskフォルダー内ファイルをフロッピーディスクにコピーする。

フロッピーディスクからプリンターソフトウエアをインストールするときは

Disk1フォルダーをコピーしたフロッピーディスクからSetup.exeファイルを起動させてインストールしてください。

プリンターソフトウエアの動作環境

Windows 98/95

- Windows 98日本語版またはWindows 95日本語版の動作するパーソナルコンピューター
- PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9800シリーズで双方向パラレルインターフェースをサポートしている機種
- 486DX2 66MHz / RAM12MB以上/仮想メモリーの空き12MB以上 / ハードディスクの空き5MB以上
- Pentium133MHz以上 / RAM16MB以上を推奨

Windows 2000

- Windows 2000日本語版の動作するパーソナルコンピューター
- PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9800シリーズで双方向パラレルインターフェースをサポートしている機種
- Pentium 166MHz / RAM32MB以上/仮想メモリーの空き32MB以上 / ハードディスクの空き8MB以上
- Pentium200MHz以上 / RAM64MB以上を推奨

Windows NT 4.0

- Windows NT 4.0日本語版の動作するパーソナルコンピューター
- PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9800シリーズで双方向パラレルインターフェースをサポートしている機種
- Pentium 90MHz / RAM32MB以上/仮想メモリーの空き32MB以上 / ハードディスクの空き8MB以上
- Pentium133MHz以上 / RAM64MB以上を推奨

Windows 3.1

- Windows 3.1日本語版エンハンスドモードの動作するパーソナルコンピューター
- PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)、PC-9800シリーズで双方向パラレルインターフェースをサポートしている機種
- 486DX2 66MHz / RAM8MB以上/仮想メモリーの空き12MB以上 / ハードディスクの空き5MB以上
- Pentium133MHz以上 / RAM16MB以上を推奨

重要

- 双方向パラレルをサポートしている他のプリンタードライバーと共存はできますが、他のプリンタードライバーのプリンタポートの設定を「File」に設定してください。
- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- Windowsのネットワークプリンター機能には対応していません。

✔チェック

- 日本語版以外のWindows 98/95、Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows 3.1では動作しません。
- Macintoshでは動作しません。
- MS-DOSおよびWindowsのDOSプロンプトでは動作しません。
- Windows 3.1は最新バージョンにバージョンアップすることをお勧めします。
- WIN-OS/2およびWindows NT 3.51では動作しません。
- Windows 2000、Windows NT 4.0は、ARC 互換RISCベースのプロセッサ(MIPS®Rシリーズ、Alpha、PowerPC™など)のシステムには対応していません。
- PC-9800シリーズでは標準のLPT1ポート以外は対応していません。
- 640×400ドットの画面サイズは対応していません。
- その他プリンタードライバーに関する注意事項は、プリンタードライバーの「Readme.txt」を参照してください。

プリンターソフトウエアをインストールする

ここではプリンターソフトウエアをコンピューターにインストールする方法を説明します。
インストール手順は各OSごとに説明します。

Windows 98日本語版の場合

ここではWindows 98日本語版において、プリンターソフトウエアをプラグアンドプレイでインストールする手順について説明します。プラグアンドプレイを使わず、CD-ROMからインストールメニューを使って行う場合は「Windows NT 4.0日本語版の場合」(43ページ)を参照してインストールしてください。

✔チェック

- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- インストールするコンピューターのLTP1ポートに他のプリンターが設定されている場合は、他のプリンターポートの設定を[File]に設定するか他のプリンターを削除してください。
- MultiWriter 1100がすでに登録されている場合は、いったん削除してからセットアップしてください。
- [新しいハードウェア]が検出されない場合は、プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。プリンターソフトウエアCD-ROMメニューが表示されますので、「Windows NT 4.0日本語版の場合」(43ページ)を参照してからインストールを行ってください。
- [プリンタの追加ウィザード]からのセットアップはサポートしていません。

1. MultiWriter 1100の電源をONにする。

2. コンピューターの電源をONにする。

Windows 98日本語版を起動します。

3. [新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されたら、[次へ]をクリックする。

検索方法を選択するためのシートが表示されます。

ヒント

この画面が表示されなかったら、プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。プリンターソフトウエアCD-ROMメニュー画面が表示されたら、「Window NT 4.0日本語版の場合」(43ページ)を参照てインストールを行ってください。



4. **[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]を選択し、[次へ]をクリックする。**

検索場所の指定を行うシートが表示されます。



5. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

6. **[CD-ROMドライブ]を選択し、[次へ]をクリックする。**

ドライバが見つかったことを知らせるメッセージが表示されます。



7. **ドライバが見つかったことを確認し、[次へ]をクリックする。**

[新しいハードウェアの追加ウィザード]が表示されます。



8. **[完了]をクリックする。**

セットアッププログラムの画面が表示されます。

このあと、44ページの手順5へ進んでください。



Windows 95日本語版の場合

ここではWindows 95日本語版において、プリンターソフトウエアをプラグアンドプレイでインストールする手順について説明します。プラグアンドプレイを使わず、CD-ROMからインストールメニューを使って行う場合は「Windows NT 4.0日本語版の場合」(43ページ)を参照してインストールしてください。

✔チェック

- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- インストールするコンピューターのLTP1ポートに他のプリンターが設定されている場合は、他のプリンターポートの設定を[File]に設定するか他のプリンターを削除してください。
- MultiWriter 1100がすでに登録されている場合は、いったん削除してからセットアップしてください。
- Windows 95のバージョンによって、画面表示が異なります。[マイコンピュータ]アイコンを右ボタンでクリックし、[プロパティ]→[システムのプロパティ]に表示されるバージョンを確認してインストールを行ってください。
- [新しいハードウェア]が検出されない場合は、プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。プリンターソフトウエアCD-ROMメニューが表示されますので、「Windows NT 4.0日本語版の場合」(43ページ)を参照してインストールを行ってください。
- [プリンタウィザード]からのセットアップはサポートしていません。

インストール手順は次のバージョンごとに説明します。

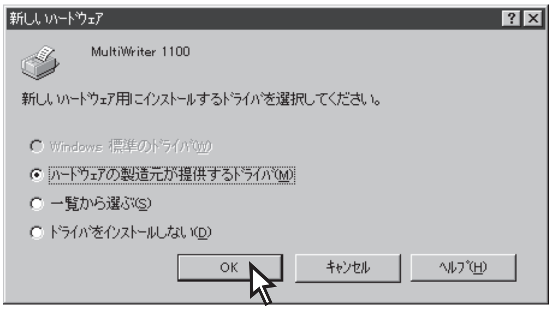
＜4.00.950または4.00.950Aの場合＞

1. MultiWriter 1100の電源をONにする。

2. コンピューターの電源をONにする。

Windows 95日本語版を起動します。

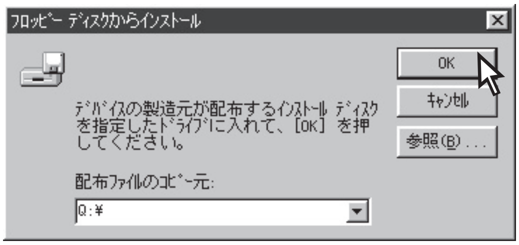
3. [新しいハードウェア]が表示されたら、[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]をクリックする。



4. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

5. **プリンターソフトウエアのドライブを指定する。**

[配付ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]をクリックします。



セットアッププログラムの画面が表示されます。

このあと、44ページの手順5へ進んでください。

＜4.00.950Bまたは4.00.950Cの場合＞

1. **MultiWriter 1100の電源をONにする。**

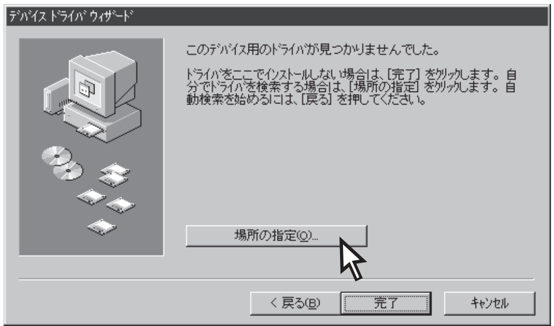
2. **コンピューターの電源をONにする。**

Windows 95日本語版を起動します。

3. **[デバイスドライバウィザード]が表示されたら、[次へ]をクリックする。**



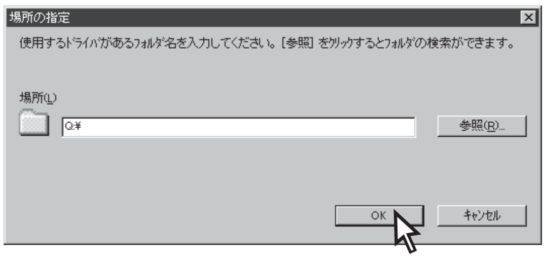
4. **[場所の指定]をクリックする。**



5. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにする。**

6. **プリンターソフトウエアのドライブを指定する。**

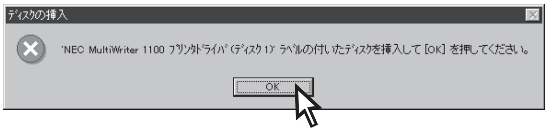
[場所]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を入力し、[OK]をクリックします。



7. **ドライバが見つかったことを確認し、[完了]をクリックする。**



8. **[ディスクの挿入]ダイアログボックスが表示されたら[OK]をクリックする。**

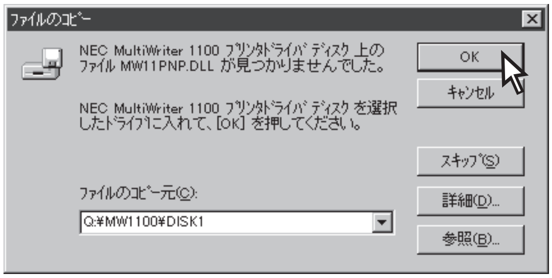


9. **プリンターソフトウエアの情報ファイルを指定する。**

[ファイルのコピー元]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(：)、円記号(¥)に続けて「MW1100¥DISK1」と入力し、[OK]をクリックします。

セットアッププログラムの画面が表示されます。

このあと、44ページの手順5へ進んでください。



Windows 2000日本語版の場合

ここではWindows 2000日本語版において、プリンターソフトウエアのインストール手順を説明します。Windows 2000はプラグアンドプレイによるインストールはできません。CD-ROMからインストールメニューを使ってインストールします。

チェック

- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- インストールするコンピューターのLTP1ポートに他のプリンターが設定されている場合は、他のプリンターポートの設定を[File]に設定するか他のプリンターを削除してください。
- MultiWriter 1100がすでに登録されている場合は、いったん削除してからセットアップしてください。
- [新しいハードウェア]が検出されない場合は、プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。プリンターソフトウエアCD-ROMメニューが表示されますので、手順4(42ページ)からインストールを行ってください。
- [プリンタの追加ウィザード]および[新しいハードウエアの検出ウィザード]からのセットアップはサポートしていません。

1. MultiWriter 1100の電源をONにする。

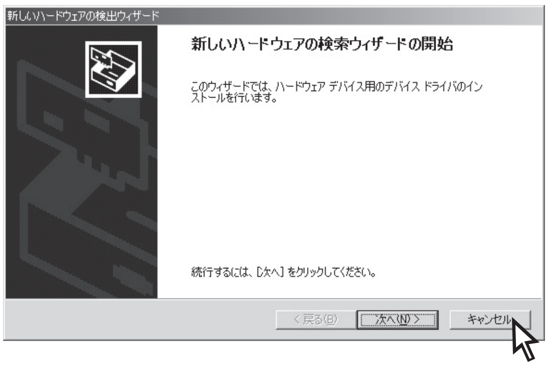
2. コンピューターの電源をONにする。

Windows 2000日本語版を起動します。

3. [新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されたら、[キャンセル]をクリックする。

チェック

Windows 2000ではプラグアンドプレイによる[新しいハードウエアの検出ウィザード]からのインストールはサポートしていません。必ず[キャンセル]をクリックしてください。



4. プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

[プリンタソフトウエアCD-ROM]ダイアログボックスが表示されます。

ヒント

プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると自動的にメニュープログラムが起動し、メニュー画面が表示されます。

メニュー画面が表示されない場合は、[ファイル名を指定して実行]を選択して、[名前]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MWSETUP」と入力し、[OK]をクリックて、メニュープログラムを起動してください。

このあと、43ページの手順4へ進んでください。

Windows NT 4.0日本語版の場合

ここではWindows NT 4.0日本語版において、プリンターソフトウエアをインストールする手順について説明します。

✔チェック

- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- インストールするコンピューターのLTP1ポートに他のプリンターが設定されている場合は、他のプリンターポートの設定を[File]に設定するか他のプリンターを削除してください。
- MultiWriter 1100がすでに登録されている場合は、いったん削除してからセットアップしてください。
- [プリンタの追加ウィザード]からのセットアップはサポートしていません。

1. **MultiWriter 1100の電源をONにする。**

2. **コンピューターの電源をONにする。**

Windows NT4.0日本語版を起動します。

3. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**

[プリンタソフトウエアCD-ROM]ダイアログボックスが表示されます。

ヒント

プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットすると自動的にメニュープログラムが起動し、メニュー画面が表示されます。

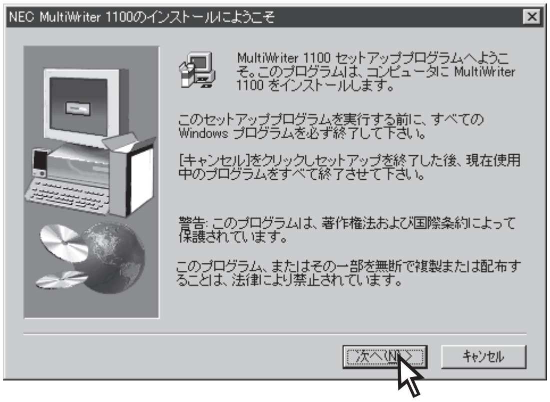
メニュー画面が表示されない場合は、[ファイル名を指定して実行]を選択して、[名前]にCD-ROMドライブのドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「MWSETUP」と入力し、[OK]をクリックて、メニュープログラムを起動してください。

4. **[プリンターソフトウエアをインストール]をクリックする。**

セットアッププログラムの画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールを行ってください。



5. [次へ]をクリックする。



6. 必要に応じて、プリンター名を設定し、[次へ]をクリックする。

[通常のプリンタ]に設定します。



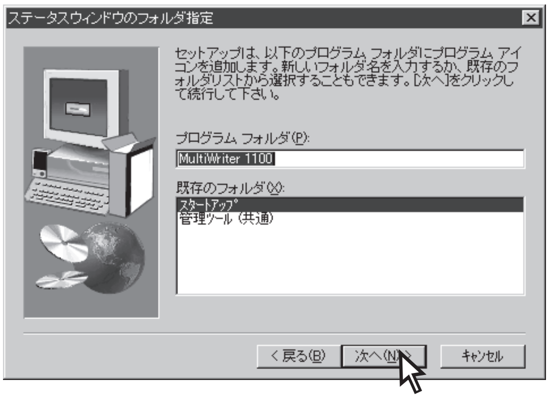
7. 使用するポートを選択し、[次へ]をクリックする。

✔チェック

- COMポートはサポートしていません。
- プリンター増設ポートLPT2、LPT3への接続は、IBM PC/AT互換機(DOS/V対応機)のみのサポートとなります。



8. ステータスウィンドウを登録するフォルダーを指定し、[次へ]をクリックする。



9. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブから取り出し、Windowsを再起動する。**

   これでプリンターソフトウエアのインストールは終わりです。「正しくインストールされたか確認する」(47ページ)へ進んでください。



Windows 3.1日本語版の場合

ここではWindows 3.1日本語版において、プリンターソフトウエアをインストールする手順について説明します。

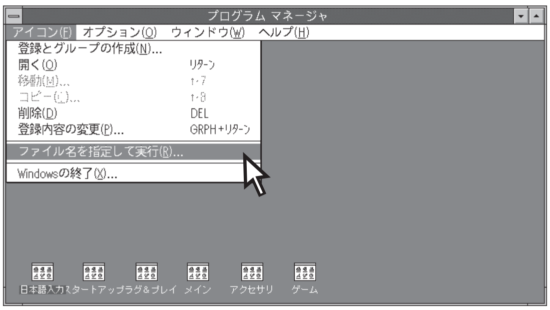
✔チェック

- MultiWriter 1100はネットワークプリンター(ネットワーク上での共有プリンター設定を含む)として使用することはできません。コンピューターとプリンターを1対1で接続し、ローカルプリンターとして使用してください。
- インストールするコンピューターのLTP1ポートに他のプリンターが設定されている場合は、他のプリンターポートの設定を[File]に設定するか他のプリンターを削除してください。
- MultiWriter 1100がすでに登録されている場合は、いったん削除してからセットアップしてください。
- [コントロールパネル]の[プリンタ]からプリンターの追加はできません。

1. **MultiWriter 1100の電源をONにする。**
2. **コンピューターの電源をONにする。**

   Windows 3.1日本語版を起動します。

3. **プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。**
4. **Windowsのプログラムマネージャの[アイコン]メニューから[ファイル名を指定して実行]を選択する。**



5. ドライバーファイルを指定する。

[コマンドライン]にCD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号(¥)に続けて、「MW1100¥DISK1¥SETUP」と入力し、[OK]をクリックする。

セットアッププログラムの画面が表示されます。



6. [次へ]をクリックする。



7. 使用しているコンピューターを選択し、[次へ]をクリックする。



8. 通常使うプリンターを選択し、[次へ]をクリックする。

このあと、44ページの手順7へ進んでください。

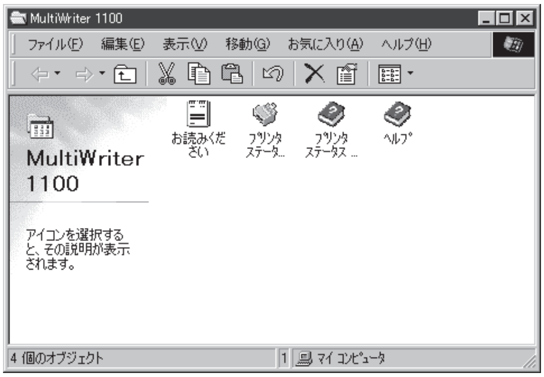


正しくインストールされたか確認する

プリンターソフトウエアが正しくインストールされたかどうか次のことを確認してください。

<Windows 98/95/2000/NT4.0の場合>

□ [MultiWriter 1100]フォルダーに以下の内容があることを確認する。
- ー お読みください
- ー プリンタステータスウィンドウ
- ー プリンタステータスウィンドウのヘルプ
- ー ヘルプ

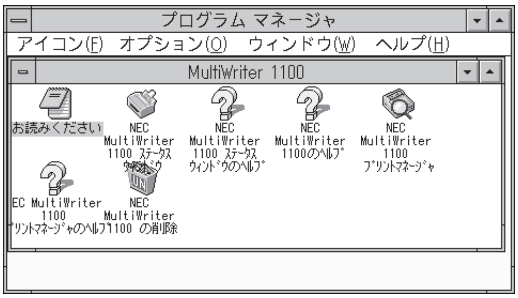


□ プリンタステータスウィンドウをダブルクリックして、ステータスにプリンターの状態が表示されることを確認する。
正しく表示されなかった場合は、各Windows環境にて双方向通信機能が選択され、サポートされていることを確認してください。



<Windows 3.1の場合>

□ [MultiWriter 1100]フォルダーに以下の内容があることを確認する。
- ー お読みください
- ー NEC MultiWriter 1100ステータスウィンドウ
- ー NEC MultiWriter 1100 ステータスウィンドウのヘルプ
- ー NEC MultiWriter 1100のヘルプ
- ー NEC MultiWriter 1100のプリントマネージャ
- ー NEC MultiWriter 1100のプリントマネージャのヘルプ
- ー NEC MultiWriter 1100の削除



□ アプリケーションを起動し、正しく印刷されることを確認する。
正しく印刷されなかった場合は、プリンタードライバーを削除して、もう一度インストールし直してください。

プリンターソフトウエアを削除するには

ここではプリンターソフトウエアを削除する手順を説明します。プリンターソフトウエアを削除すると、プリンタードライバー、プリンタステータスウィンドウが同時に削除されます。

✔チェック

削除する前に必ず「MultiWriter 1100 プリンタステータスウィンドウ」および起動している他のアプリケーションを終了させてください。

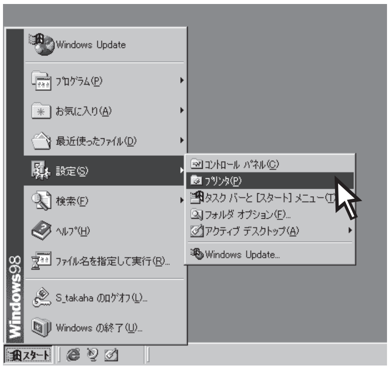
削除する手順は次のOSごとに説明します。

Windows 98/95/2000/NT 4.0日本語版の場合 48ページ
Windows 3.1日本語版の場合 49ページ

＜Windows 98/95/2000/NT4.0の場合＞

1. ［プリンタ］フォルダーを開く。

インストール済みのプリンターアイコンが表示されます。



2. ［NEC MultiWriter 1100］をクリックする。

3. ［ファイル］の［削除］を選択する。



4. ［はい］をクリックする。

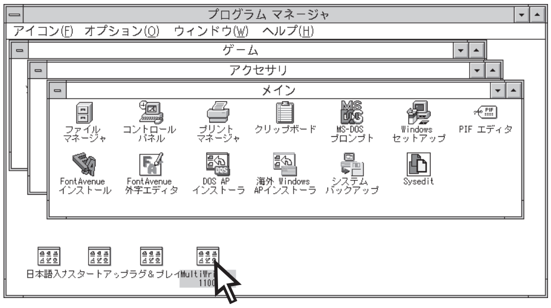
5. Windows 98/95/2000/NT4.0を再起動する。



＜Windows 3.1の場合＞

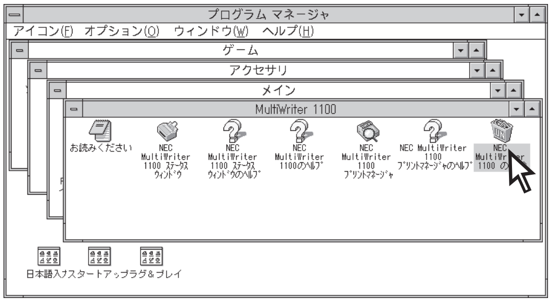
1. MultiWriter 1100をダブルクリックする。

MultiWriter 1100のプログラムマネージャが開きます。

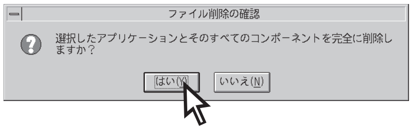


2. ［NEC MultiWriter 1100の削除］をダブルクリックする。

［ファイル削除の確認］ダイアログボックスが表示されます。



3. ［はい］をクリックする。



4. Windows 3.1を再起動する。

印刷の設定

MultiWriter 1100では[プロパティダイアログボックス]と呼ばれる画面を使って印刷の詳細な設定を行うことができます。ここでは[プロパティダイアログボックス]の開き方と各シートの主な機能について説明します。

✔チェック

- Windowsから印刷するために、あらかじめMultiWriter 1100を[通常使うプリンタ]に設定してください。
- Windows用のアプリケーションを使って印刷してください。MS-DOS、DOSプロンプトからは印刷できません。印刷方法はアプリケーションによって異なります。詳しくは各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。
- 印刷するときはギザギザのないきれいな文字を印刷するために、MS明朝、MSゴシックなどのTrueTypeアウトラインフォントを指定してください。

プロパティダイアログボックスの開き方

プロパティダイアログボックスの開き方は各OSごとに違います。

- Windows 98/95　[マイコンピュータ]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。
- Windows 2000　[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックして[印刷設定]を選択します。
- Windows NT 4.0　[マイコンピュータ]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックして[ドキュメントの既定値]を選択します。
- Windows 3.1　[コントロールパネル]→[プリンタ]→[設定]をクリックします。

各シートの主な機能

プロパティダイアログボックスの詳細をプロパティシートごとに説明します。詳細な説明を知りたいときはシート上で右クリックすると表示されるヘルプを使って参照してください。

✔チェック

ここではWindows 98の画面を使用して説明しています。Windows環境によっては画面表示や選択肢の内容が一部異なる場合があります。

全般シート

このプロパティシートはプリンターに関するコメントを設定、表示します。通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。

チェック

Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows 3.1ではこのシートは表示されません。設定、表示内容を確認するには、Windows 2000、Windows NT 4.0では[MultiWriter 1100]アイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックしてください。Windows 3.1では[接続]をクリックします。

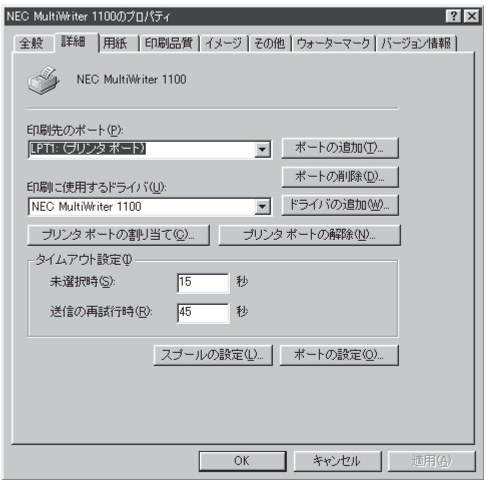


詳細シート

このプロパティシートは印刷先のポートや使用するプリンタードライバーなどを設定、表示します。通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。

チェック

Windows 2000、Windows NT 4.0、Windows 3.1ではこのシートは表示されません。設定、表示内容を確認するには、Windows 2000、Windows NT 4.0では[MultiWriter 1100]アイコンを右クリックして[プロパティ]をクリックしてください。Windows 3.1では[接続]をクリックします。



用紙シート

このプロパティシートでは用紙に関する設定を行います。

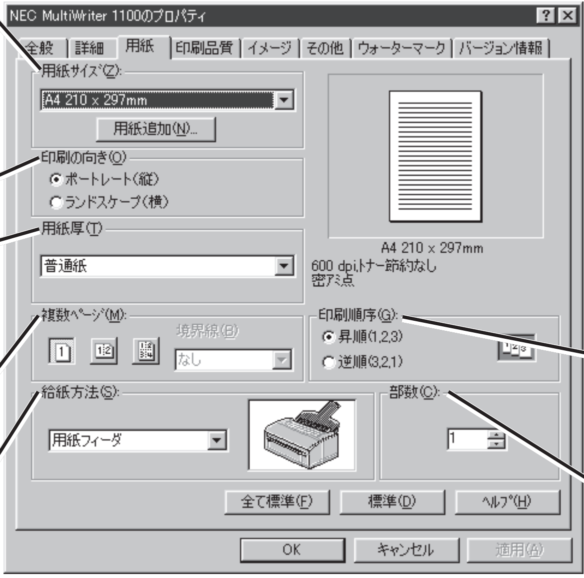
用紙サイズ
用紙サイズを選択します。[用紙追加]をクリックすると、フリー用紙と封筒フリー用紙のサイズを登録しておくことができます。

印刷の向き
印刷の向きを選択します。

用紙厚
印刷する用紙の厚さに応じた調整を行います。調整の目安は79ページを参照してください。

複数ページ
1枚に複数ページを印刷する場合のページ数を選択します。

給紙方法
給紙方法を選択します。手差し印刷をするときには、「手差し」を選択してください。



印刷順序
ページを昇順に印刷するか、逆順に印刷するかを選択します。

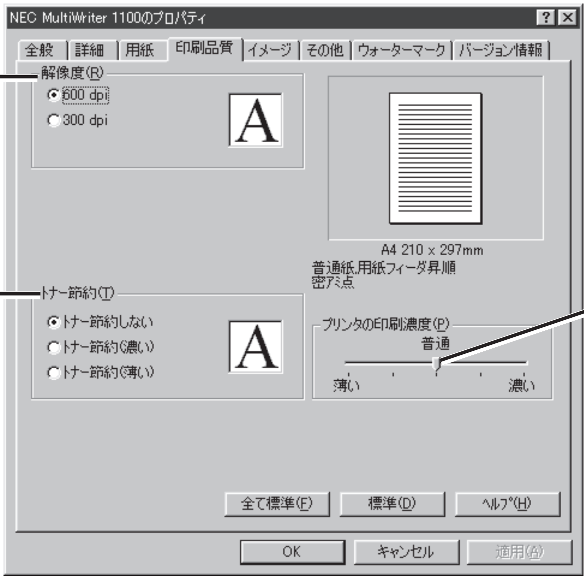
部数
印刷する部数を設定します。

印刷品質シート

このプロパティシートでは解像度、トナー節約、印刷濃度の設定を行います。

解像度
600dpi、300dpiを選択します。

トナー節約
トナー節約しない、トナー節約(濃い)、トナー節約(薄い)を選択します。



印刷濃度
スライドバーで、印刷濃度を5段階で設定します。

イメージシート

このプロパティシートではディザリング、明暗、拡大・縮小などの設定を行います。



ディザリングのパターン●
アミ点、ラインアートを選択します。

ディザリングの密度●
密、普通、粗いを選択します。

白以外を黒にする●
白以外の色つき文字やグラフィックを黒色で印刷します。

明暗の調整●
スライドバーでブライトネスとコントラストを設定します。

印刷効果●
横反転、縦反転、パターン反転を選択します。

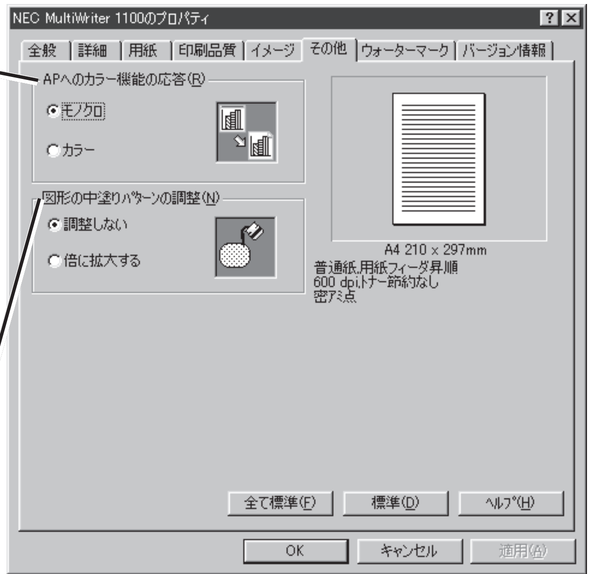
●ブライトネス
印刷全体の濃さを設定します。明るくするときは「☼」へ、暗くするときは「○」へ設定します。

●コントラスト
グラフィック印刷のコントラストを設定します。はっきりさせるときは「◑」へ、ぼかすときは「◎」へ設定します。

●拡大・縮小
拡大・縮小率を入力するか、リストボックスに用意されている拡大縮小率を選択します。

その他シート

このプロパティシートではカラー機能、図形の中塗りの設定を行います。



アプリケーションへのカラー機能の応答●
カラー画面表示の印刷方法を設定します。

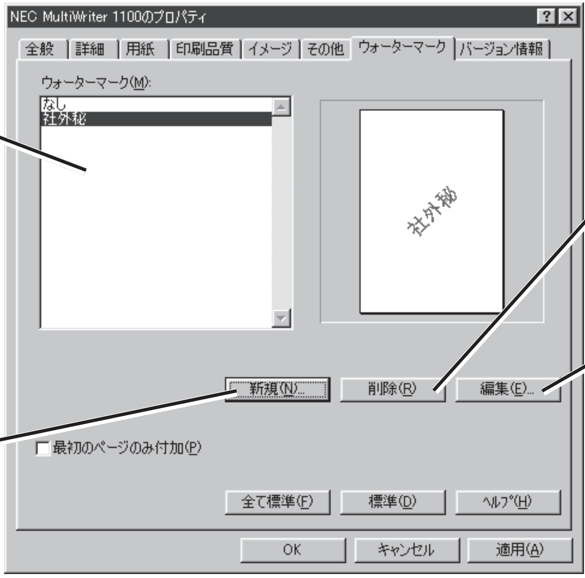
> ✔チェック
>
> アプリケーションによっては画面でカラー表示されているデータをプリンター独自のパターンで塗りつぶすことがあり、印刷すると黒く塗りつぶされる場合があります。また、文字に色を付けても黒くなることがあります。このような場合には「カラー」を設定してください。

図形の中塗りパターンの調整●
図形の中塗りに使用するパターンの設定をします。

> ✔チェック
>
> 600dpi(23.6ドット/mm)の解像度で印刷していて、図形の中を塗りつぶしているパターンと、他で使用しているパターンとの区別がつきにくい場合、「倍に拡大する」を設定してください。

ウォーターマークシート

このプロパティシートではウォーターマーク（透かし文字）の作成、選択をします。



●ウォーターマーク
登録されているウォーターマークを選択すると印刷されます。

●削除
登録されているウォーターマークを削除します。

●編集
登録されているウォーターマークを編集します。

●新規
文字列、フォント、スタイルなどを入力し、新規ウォーターマークを作成します。

●文字列
ウォーターマークとして入力できる文字数は32文字（全角）までです。



●プレビューイメージ
設定しているウォーターマークのプリビューイメージを表示します。

●フォント
ウォーターマークとして使用する文字のフォントを決定します。

●スタイル
ウォーターマークとして使用する文字のスタイルを決定します。

●ウォーターマークの調節
ウォーターマークのサイズ、回転角度、濃さを調節します。

●ウォーターマークの印刷位置
ウォーターマークの印刷位置を決定します。

プリンタステータスウィンドウについて

MultiWriter 1100ではプリンタステータスウィンドウを使ってコンピューターの画面から、プリンターの状況の確認や、プリンターのデフォルト値の設定などができます。

起動方法

プリンタステータスウィンドウの起動方法は次のOSごとに違います。

- **Windows 98/95/2000/NT4.0**

  [スタート]→[プログラム]→[MultiWriter 1100]→[プリンタステータスウィンドウ]をクリックして起動します。

- **Windows 3.1**

  [MultiWriter 1100]プログラムグループの[MultiWriter 1100 ステータスウィンドウ]をダブルクリックして起動します。

主な機能

プリンタステータスウィンドウには次の3つのシートがあります。
ここでは各シートの主な機能を説明します。

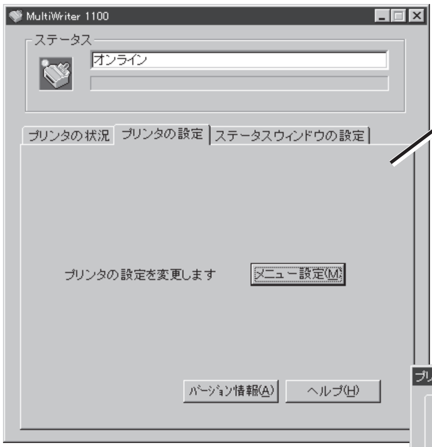
- **[プリンタの状況]シート**



●ステータス
プリンターの状況と印刷データの送信状態を表示します。

●プリンターの状況
プリンターの状況を文字とグラフィックでわかりやすく表示します。

● ［プリンタの設定］シート



●プリンターの設定
［メニュー設定］をクリックすると、［プリンタメニュー設定］ダイアログが表示されます。
オプションシートでの設定はプリンターのデフォルト値の設定となります。

●印刷位置補正
水平方向、垂直方向の印刷位置を－2.00mm～＋2.00mmの範囲で、0.25mm単位で設定します。



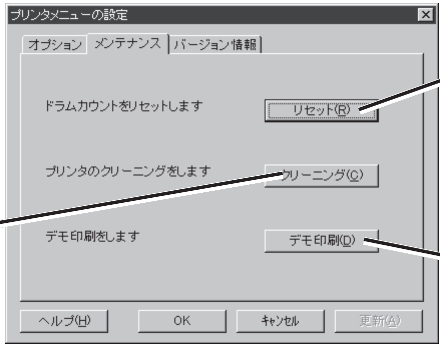
●節電モード
節電モードへの移行時間を設定します。

印刷濃度●
印刷濃度を5段階で設定します。

●用紙厚
印刷する用紙の厚さに応じた調整を行います。調整の目安は79ページを参照してください。

ヒント

印刷するときは、印刷濃度の設定、用紙厚の設定はプリンタードライバーの設定が有効になります。

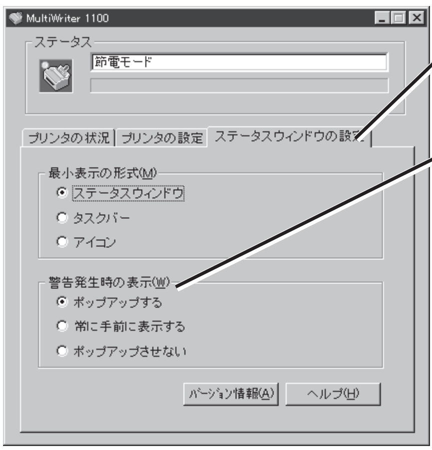


●リセット
ドラムカウントをリセットします。ドラムカートリッジを交換したときにリセットしてください。（62ページ手順8参照）

プリンターのクリーニング●
プリンター内部のローラの汚れを取り除く印刷をします。（64ページ参照）

●デモ印刷
デモ印刷を行います。

● ［ステータスウィンドウの設定］シート



●ステータスウィンドウの設定
ステータスウィンドウの表示方法の設定を行います。

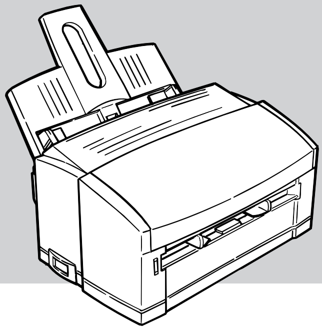
●警告発生時の表示
警告が発生したときのステータスウィンドウの表示方法の設定を行います。

ヒント

［警告発生時の表示］で設定された内容はプリンタステータスウィンドウ起動時に有効となります。

プリンタステータスウィンドウが起動されていない場合、警告ダイアログがポップアップしてエラーを表示します。

3章
日常の保守



この章では、消耗品の交換、およびプリンターの清掃について説明します。

トナーカートリッジの交換

トナーが少なくなると、コンピューターに“トナー減少”のメッセージが表示されます。新しいトナーカートリッジに交換してください。（ただし、用紙サイズ、印刷密度、印刷濃度設定、ドラムカートリッジ寿命などの印刷環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。）
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度（1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）の場合、A4サイズの用紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときの寿命は約600枚になります。

ヒント

ドラムカートリッジには、ドラムにトナーを一定量供給するためにトナーを保持するエリアを持っています。新しいドラムカートリッジではそのエリアにはトナーが入っていません。1本目のトナーカートリッジを取り付けることでそのエリアにトナーの供給を行います。新しいドラムカートリッジを使用するときにはエリア内を充填させるためのトナーの消費が必要になりますので、トナーカートリッジの寿命が短くなります。

別売の交換用トナーカートリッジ（PR-L1100-11）には、トナーカートリッジ、LEDレンズクリーナーが入っています。

以下の手順でトナーカートリッジを交換してください。。

1. プリンターの電源をオフにし、アッパーカバーを開ける。

⚠ 注意

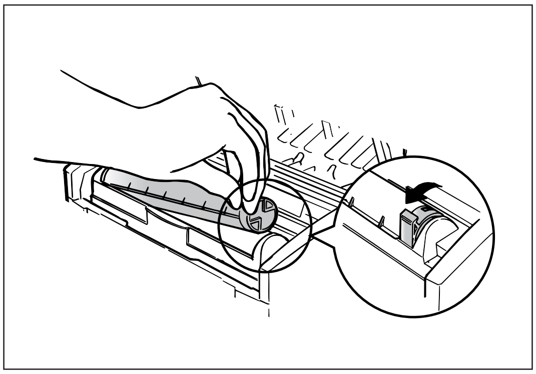
カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。

2. 使用済みのトナーカートリッジを取り出す。

右側のノブを矢印方向（手前）いっぱいに止まるまで回し、ノブを持ち上げて、取り出します。

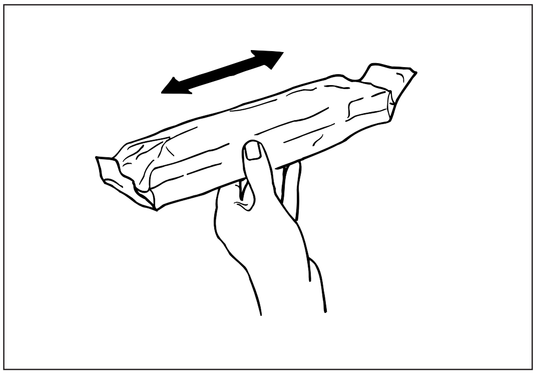
ヒント

NECは使用済みのトナーカートリッジの回収を行っています（「消耗品の回収について」（84ページ）参照）。使用済みのトナーカートリッジは捨てないでください。

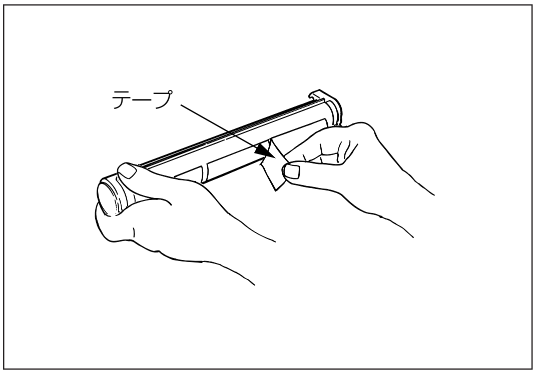


3. トナーカートリッジを用意する。

新しいトナーカートリッジを、左右に数回振ります。包装袋からトナーカートリッジを取り出します。



4. トナーカートリッジを水平にして、白いテープをゆっくりとはがす。

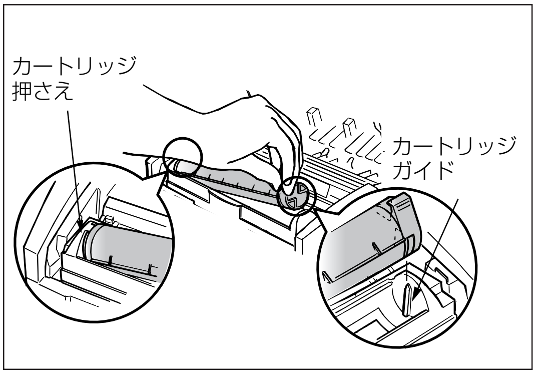


✔チェック

- テープをはがすとき少量のトナーが出ることがあります。手や衣服などを汚さないように気をつけてください。万一トナーが手や衣服に付いたら、すぐに水で洗い流してください。
- テープをはがした状態でトナーカートリッジのノブ(灰色)を回すと、トナーが出ます。プリンター内部にセットする前は、回さないでください。

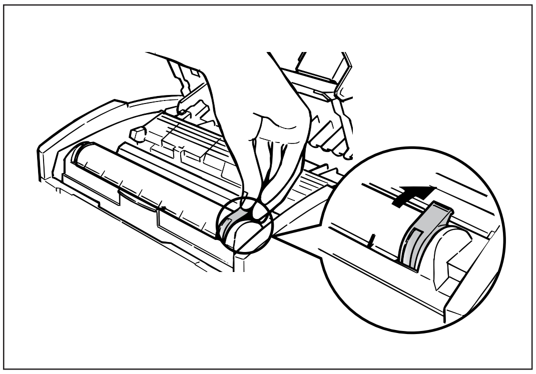
5. トナーカートリッジをセットする。

テープをはがした面を下にしてトナーカートリッジをカートリッジ押さえの下に入れます。
右側の溝をドラムカートリッジのカートリッジガイドに合わせ、しっかりと押し込みます。



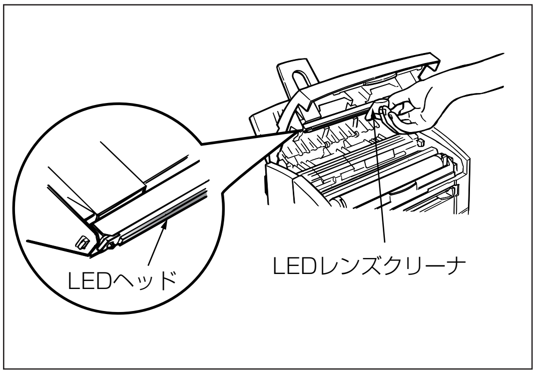
6. トナーカートリッジのノブを回す。

トナーカートリッジのノブ(灰色)を矢印方向いっぱいに止まるまで回します。



7. LEDヘッドを清掃する。

トナーカートリッジに添付されているLEDレンズクリーナーで、LEDヘッドの細長いレンズを軽く拭きます。

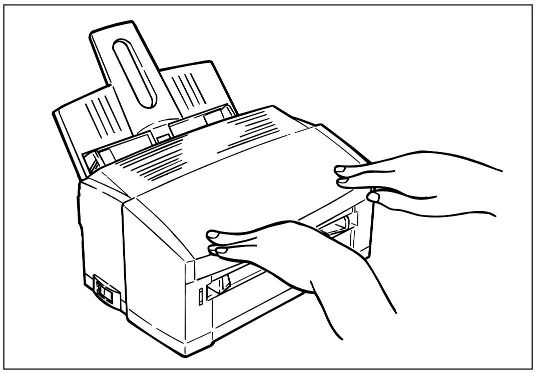


✔チェック

- LEDレンズクリーナーは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。
- LEDヘッド面が汚れていると、印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりします。

8. アッパーカバーを閉めます。

両手でアッパーカバーの左右を押してカチッという音がするまで確実に閉めてください。



✔チェック

アッパーカバーが閉まらないときは、ドラムカートリッジが正しくセットされているか確認してください。セットされていない状態で挿入すると、カートリッジの破損の原因になります。

また、アッパーカバーが確実に閉まっていない状態で印刷を行うと、印刷が薄くなったり紙づまりが発生したりする原因になります。

ドラムカートリッジの交換

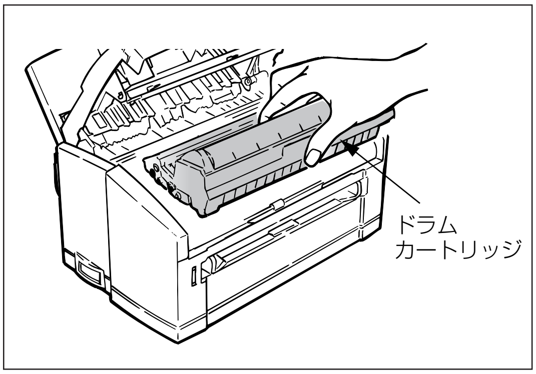
ドラムカートリッジが寿命に近づくと、コンピューターに"ドラム寿命です"のメッセージが表示されます。新しいドラムカートリッジに交換してください。
ドラムカートリッジ交換の際は、トナーカートリッジも新しいものと交換してください。
ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムの寿命の枚数は約半分になります。

以下の手順でドラムカートリッジを交換してください。

1. プリンターの電源をオフにし、アッパーカバーを開ける。

⚠注意 カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。

2. 使用済みのドラムカートリッジを取り出す。

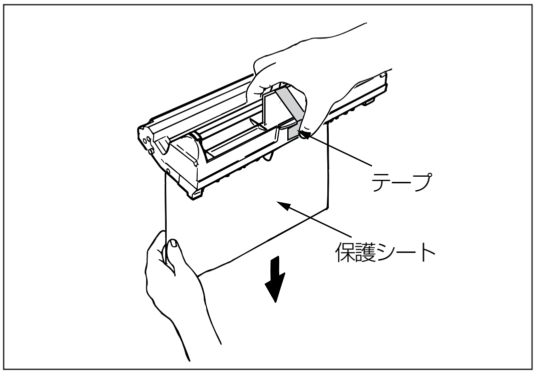


ヒント

- ドラムカートリッジを取り出すと、取り付けられているトナーカートリッジも一緒に取り出されます。トナーカートリッジも新しいものと交換してください。
- NECは使用済みのドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています(「消耗品の回収について」(84ページ)参照)。使用済みのカートリッジは捨てないでください。

3. 新しいドラムカートリッジを包装箱から取り出す。

4. 白いテープをはがし、保護シートを引き抜く。

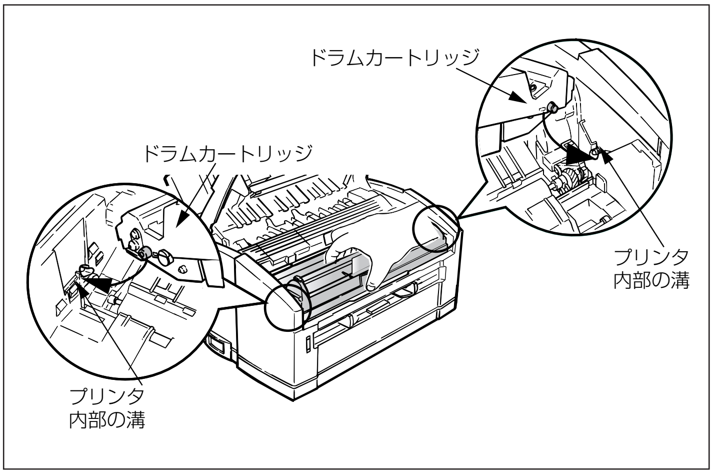


ヒント

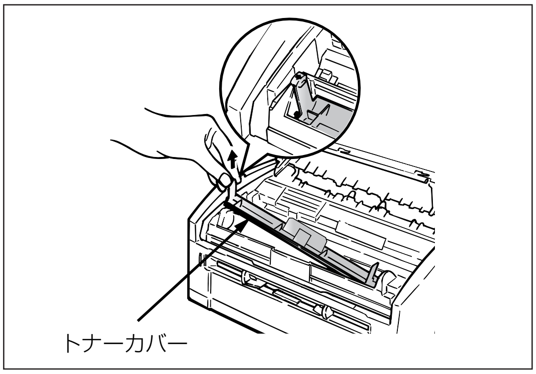
- 感光ドラム(緑の筒の部分)は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- ドラムカートリッジを直射日光や強い光(約1500ルクス以上)に当てないでください。室内の照明の下でも5分以上放置しないでください。

5. ドラムカートリッジをセットする。

ドラムカートリッジの奥側をプリンター内部の溝に合わせます。ドラムカートリッジの手前側の左右両端を下方向に押します。カチッと音がして固定されます。



6. トナーカバーを左側からゆっくりと取り外す。



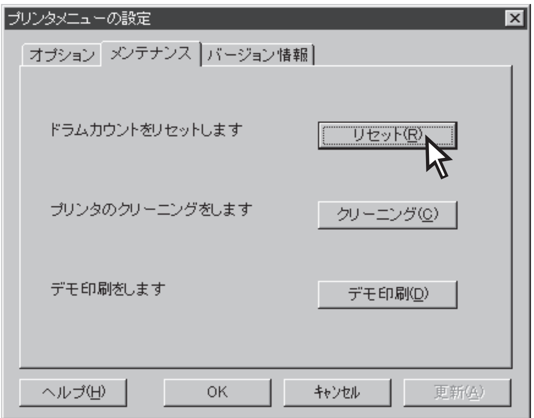
7. 新しいトナーカートリッジを取り付け、LEDヘッドを清掃する。

ドラムカートリッジ交換時にはトナーカートリッジも新しいものに交換することが必要です。トナーカートリッジの交換については「トナーカートリッジを交換する」(58ページ)をご覧ください。

8. ドラムカウントをクリアする。

① **[スタート]→[プログラム]→[MultiWriter 1100]→[プリンタステータスウィンドウ]をクリックする。**
(Windows 3.1の場合は[MultiWriter 1100]プログラムグループの[MultiWriter 1100ステータスウィンドウ]をダブルクリックします。)

② **[プリンタの設定]シート→[メニュー設定]→[メンテナンス]シートの[リセット]をクリックする。**



重要

ドラムカートリッジを交換したとき以外は、この操作は行なわないでください。誤って行なうとドラム寿命が正しく表示されません。

プリンターの清掃

本プリンターを正しく動作させるためには、次に示す箇所を定期的にあるいは必要に応じて清掃することをお勧めします。

✔チェック

プリンターの清掃をするときには、次の点に注意してください。

- 必ず電源スイッチを切り、電源コードを抜いてください。
- 水または中性洗剤以外は、絶対に使用しないでください。
- 本プリンターは油をさす必要はありません。注油しないでください。

LEDヘッドの清掃

給紙方向に縦にかすれる、白いスジが入る、文字や黒い部分の輪郭が、にじむ場合は、LEDヘッドを清掃してください。

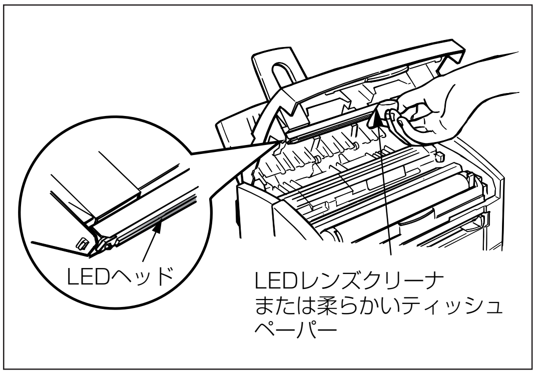
1. プリンターの電源をオフにし、アッパーカバーを開ける。

⚠注意 カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。

2. LEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで、LEDヘッドを軽く拭く。

✔チェック

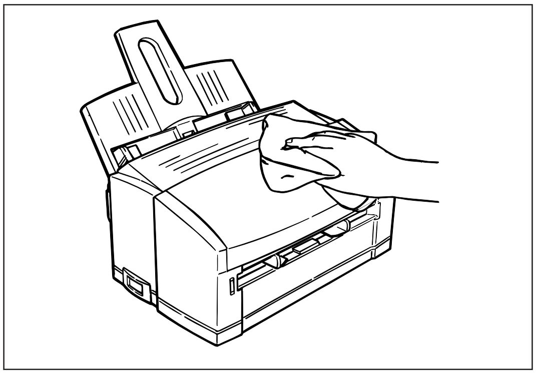
- LEDレンズクリーナーは、別売の交換用トナーカートリッジに添付されています。
- メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、レンズ面を痛めますのでお使いにならないでください。



プリンターの表面の清掃

プリンターの表面が汚れているときに行います。

1. 水または中性洗剤を含ませてかたく絞った布で拭く。
2. 柔らかい乾いた布で拭く。



クリーニングページ

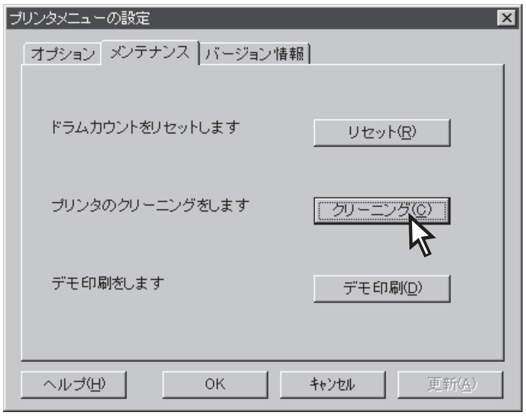
周期的な黒点や黒・白斑点が入る場合はステータスウィンドウを使ってプリンター内部のローラーに付着した汚れを取り除きます。

✔チェック

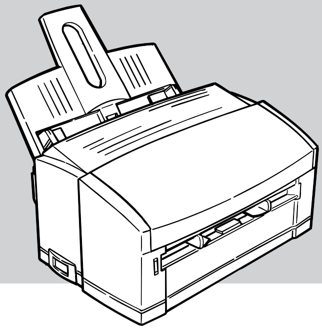
- 必ずA4またはレターサイズの用紙を使用してください。
- 用紙フィーダーにセットされた用紙を取り除き、手差し口に用紙をセットしてからクリーニングページを行ってください。

1. A4またはレターサイズの用紙を手差し口にセットする。
2. [スタート]→[プログラム]→[MultiWriter 1100]→[プリンタステータスウィンドウ]をクリックする。
   (Windows 3.1の場合は[MultiWriter 1100]プログラムグループの[MultiWriter 1100ステータスウィンドウ]をダブルクリックします。)
3. [プリンタの設定]シート→[メニュー設定]→[メンテナンス]シートの[クリーニング]をクリックする。

   セットされた用紙が給紙され、プリンター内部のローラーに付着した汚れを用紙に写し取ります。



4章
故障かな？と思ったら



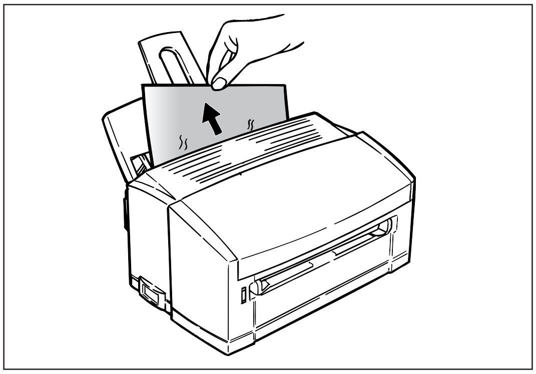
本章では「故障かな？」と思ったときの原因と処置方法を説明します。「故障かな？」と思わせる症状を「紙づまりのときは」、「印刷がおかしいときは」に分けて説明しています。

紙づまりのときは

プリンター内部に紙がつまると、コンピューター画面に警告ダイアログを表示して、プリンター前面にあるLEDランプが点滅します。プリンターステータスウィンドウが起動しているときは、ステータスウィンドウでも表示します。
つまった用紙は以下の説明に従って取り除いてください。無理に引き抜こうとすると用紙が破れ、残った紙片がプリンターの正しい用紙送りを妨げることがあります。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、無理をせず添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。

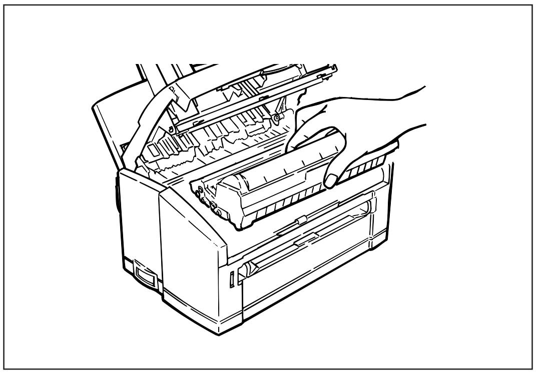
給紙口でつまったとき

用紙を上方向にゆっくりと引いて取り出す。



プリンター内部でつまったとき

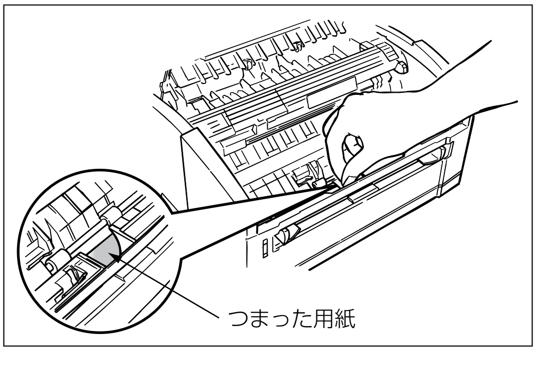
1. アッパーカバーを開けて、ドラムカートリッジを取り出す。



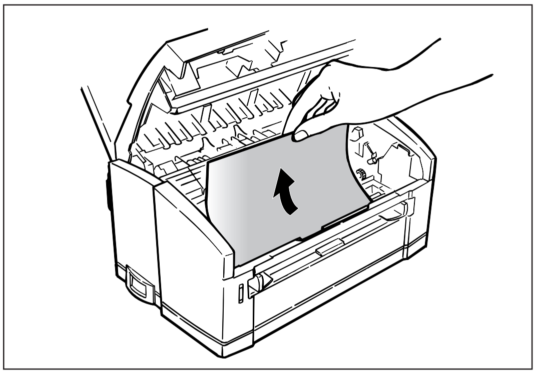
⚠ 注意

カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。

2. つまった用紙を用紙つまみ口から引っ張り出す。

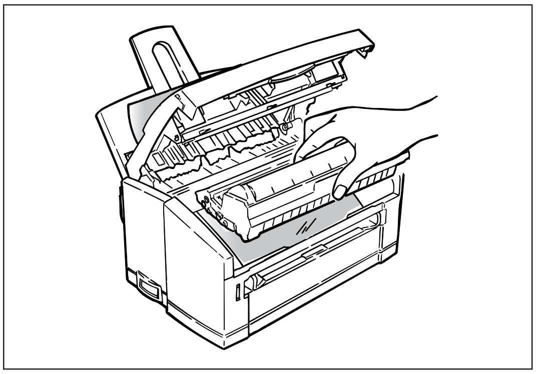


3. 用紙を上方向にゆっくりと引いて取り出す。



排出口でつまったとき

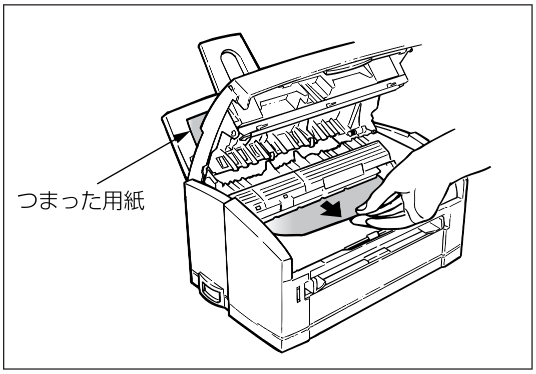
1. アッパーカバーを開けて、ドラムカートリッジを取り出す。



⚠注意

カバーを開けると、「高温注意」のラベルが見えます。この部分は非常に熱くなっています。つまった紙を取り出すときやカバーを開けて作業するときは十分に注意してください。

2. つまった用紙をプリンター手前側にゆっくりと引いて取り出す。



✔チェック

排出口につまった用紙が見えている場合でもプリンター手前側に用紙を引き抜いてください。排出口側に引き抜くと、定着ユニットの分離爪を傷めるおそれがあります。

紙づまり処理後の確認

つまっていた用紙を取り除いたら、紙づまりの再発を防止するために、次の事項を確認してください。

- □ 用紙の破片が紙づまりした場所に残っていませんか。
- □ アッパーカバーは確実に閉じられていますか。
- □ ドラムカートリッジは確実にセットされていますか。
- □ 用紙ガイドまたは手差しガイドは用紙サイズに合っていますか。
- □ 用紙は正しくセットされていますか。
- □ 用紙は規格内のものを使用していますか。また、「用紙について」(80ページ)に記載されている事柄は守られていますか。
- □ 用紙の量が多すぎませんか。
  用紙フィーダーの容量は、普通紙の場合坪量64.0g/m^{2}用紙(連量55kg相当)で約100枚です。
- □ 片面印刷されている用紙を使用していませんか。

ヒント

紙づまり処置後は、ローラー等に付着したトナーで用紙が汚れることがあります。「クリーニングページ」(64ページ参照)に従って印刷を行うか数ページ試し印刷を行うことをお勧めします。

印刷がおかしいときは

印刷がおかしいときは、以下の処置を行ってください。それでも良くならない場合は、無理せず添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。

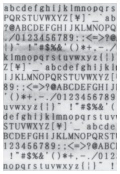
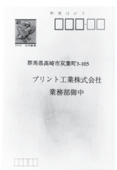
印刷に異常が見られるとき

✔チェック

用紙送り性能は、プリンターが設置してある環境、用紙の保管状態によって、大きく違ってきます。「1章 プリンターの設置」で設置場所を確認し、適切な温度、湿度でお使いください。

症状	原因と処置方法
給紙方向に縦の白いスジが入る。給紙方向に立てにかすれる。 	**LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **トナーが少なくなっています。** → トナーカートリッジを交換してください。 **異物がつまっています。** → ドラムカートリッジを交換してください。
部分的にかすれる。 	**LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **トナーが少なくなっています。** → トナーカートリッジを交換してください。 **用紙がプリンターに適していません。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 **冬期はプリンター内部が結露します。** → 電源をONにしたまま30分〜1時間程度放置してからお使いください。
黒ベタを印刷すると、部分的に薄くなる。 	**黒ベタ印刷にトナーを十分供給できない場合があります。** → 黒ベタの割合を減らしてください。 **LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

症状	原因と処置方法
印刷が非常に薄い。 	**トナーカートリッジがきちんとセットされていません。** → トナーカートリッジの白いテープをはがします。ノブをいっぱいに止まるまで回します。 **ドラムカートリッジがきちんとセットされていません。** → ドラムカートリッジの左右を下方向に押してきちんと固定します。 **トナーが少なくなっています。** → トナーカートリッジを交換してください。 **用紙に湿気が含まれています。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **用紙の両面に印刷しました。** → 一度印刷した用紙に印刷しないでください。両面に印刷すると印刷が薄くなるのはプリンターの特性ですのでご了承ください。 **用紙がプリンターに適していません。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 **トナー節約になっていませんか。** → 「トナー節約しない」設定に変更してください。 **LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **用紙厚設定は合っていますか。** → プロパティダイアログボックスの[用紙]シートの用紙厚設定を調整してください。
給紙方向に縦の黒いスジ状の汚れが出る。 	**ドラムカートリッジに傷がついています。** → ドラムカートリッジを交換してください。 **トナーが少なくなっています。** → トナーカートリッジを交換してください。
周期的に黒点や黒・白斑点が入る。 	**50mm周期の場合は、感光ドラムに傷または汚れがついています。** → 傷の場合は、ドラムカートリッジを交換してください。汚れの場合は、クリーニングページを行い、それでも直らないときは、柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。 **63mm周期の場合は、定着ユニットに傷がついています。** → 「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご連絡ください。 **20mm周期の場合は、ドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。** → クリーニングページを行ってください。それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。 **感光ドラムが光にさらされました。** → アッパーカバーを閉じたまま数時間プリンターを使用しないでください。 それでも直らない場合は、ドラムカートリッジを交換してください。

症状	原因と処置方法
白地の部分が薄く汚れる。 	**用紙が静電気を帯びています。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 **用紙が厚すぎます。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **用紙厚設定は合っていますか。** → プロパティダイアログボックスの[用紙]シートの用紙厚設定を調整してください。
文字の周辺がにじむ。 	**トナーが少なくなっています。** → トナーカートリッジを交換してください。 **ドラムカートリッジがきちんとセットされていません。** → ドラムカートリッジ左右を下方向に押してきちんと固定してください。 **LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **アッパーカバーがきちんと閉じていません。** → 両手でアッパーカバーの左右をきちんと押してください。
ハガキ、封筒を印刷すると薄く汚れる。 	**ハガキ、封筒を印刷すると表面あるいは裏面に薄くトナーが付着(かぶり)することがあります。** → ドラムカートリッジの寿命が近づいています。ドラムカートリッジを交換してください。 **LEDヘッドが汚れています。** → LEDヘッドの表面をLEDレンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。 **用紙厚設定は合っていますか。** → プロパティダイアログボックスの[用紙]シートの用紙厚設定を調整してください。

印刷できないとき

症状	原因と処置方法
電源が入らない。	**電源コードが抜けています。** → プリンターの電源スイッチをオフにして電源コードをしっかり差し込んでください。 **停電しています。** → お使いのコンセントだけ停電していることもあります。ブレーカーが落ちていないか確認してください。
全くデータを受信しない。	**プリンターケーブルが抜けています。** → プリンターケーブルが外れていないか確認してください。 **双方向パラレルインターフェースをサポートしている他のプリンターがパラレルポートを使用しています。** → 他のプリンターのプリンタードライバーを削除するか、印刷先のポートを[File]にしてください。 **プリンターケーブルが合っていません。** → 「使用できるコンピューターとプリンターケーブル」(86ページ)を参照してください。 **他のプリンタードライバーが選択されています。** → MultiWriter 1100のプリンタードライバーを選択してください。 **プリンタードライバーが正しくセットアップされていません。** → プリンタードライバーを削除し、セットアップし直してください。 **双方向パラレルインターフェースをサポートしている他のプリンターがパラレルポートを使用しています。** → 他のプリンターのプリンタードライバーを削除するか、印刷先のポートを[File]にしてください。
印刷データが欠ける。	**ノイズの影響を受けています。** → アース端子の取り付けを確認して、プリンターの設置場所を変えてください。 **プリンターケーブルが断線しています。** → プリンターケーブルを替えてください。 **600dpiを指定しています。** → 300dpiに指定してください。 **データが複雑です。** → データを簡単にするか、300dpiに指定してください。
すぐに印刷を開始しない。	**節電モードからの復帰中です。** → 故障ではありません。ウォーミングアップに必要な時間です。節電モードを[8分後]などに変えてください。
ウォーミングアップ動作が長い。	**節電モードからの復帰中です。** → ウォーミングアップが終了するまでお待ちください。 **定着ユニットの温度を調整しています。** → 用紙に最適な温度に制御しています。

症状	原因と処置方法
低解像度で印刷される。	**プリンターメモリーが少ない。** → データを簡単にするか、300dpiに指定してください。 **データが複雑です。** → データを簡単にするか、300dpiに指定してください。
コンピューターをリセットするとプリンターがフリーズする。	**プリンターの電源が入っているときにコンピューターを起動すると通信エラーが起こることがあります。** → プリンターの電源をいったん切り、コンピューターを再起動してください。
つまった用紙を取り除いてもプリンターが復旧しない。	**用紙を取り除くだけでは復旧しません。** → アッパーカバーを開閉してください。 → プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。
異音がする。	**プリンター内部に用紙くずやクリップなどの異物がある。** → プリンター内部を点検してください。
「トナーセンサーが異常です」または「トナーセンサーエラー」と表示される。	**ドラムカートリッジがセットされていません。** → 電源をいったん切り、ドラムカートリッジをセットしなおして電源を入れてください。 **プリンターのセンサーが故障しています。** → 電源をいったん切り、ドラムカートリッジをセットしなおして電源を入れてください。それでも表示される場合は、「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。
アッパーカバーが熱い。	**定着ユニットがトナーを定着しているため熱くなります。** → 異常ではありません。かなり熱いと判断したときは、「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。
トナーカートリッジを交換したのに、「トナー減少」の表示が消えない	**ドラムカートリッジ内にトナーが一様に落ちていません。** → アッパーカバーを開閉する、または省電力モードを無効にするか8分後からに設定を変更してプリンターのウォーミングアップ動作を行ってください。

思うように印刷できないとき

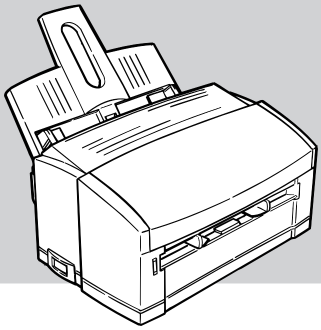
思うように印刷できないとき、次のような症状になったらプリンターまたはアプリケーションの設定を変えればほとんどの場合は改善されます。

症状	原因と処置方法
Windows 98/95/2000をセットアップするときに、新しいハードウェアが検出されない。	**プリンターの電源が入っていません。** → プリンターの電源を入れます。 **コンピューターが双方向パラレルインターフェースをサポートしていません。** → 双方向パラレルインターフェースをサポートしているコンピューターに替えてください。 **プリンターケーブルが合っていません。** → 「使用できるコンピューターとプリンターケーブル」(86ページ)を参照してください。 **プリンターケーブルが正しく接続されていません。** → プリンターケーブルが正しく接続されているか確認してください。 **プリンター、Windows 98/95/2000の順序で立ち上げていません。** → プリンター、Windows 98/95/2000の順序で立ち上げます。すでにWindows 98/95/2000が立ち上がっているときは、Windows 98/95/2000を再起動してください。 **ハードウェアの検出タイミングが合いません。** → プリンターソフトウエアCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてセットアップしてください。
Windows 98/95の[印字テスト]、またはWindows2000/ NT 4.0の[テストページの印刷]ができない。	**プリンターが正しく接続されていません。** → ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
プリンタステータスウィンドウで「プリンタ接続エラー」と表示され、印刷できない。	**プリンターの電源が入っていません。** → プリンターの電源を入れます。電源が入っている場合は入れ直してください。 **コンピューターが双方向パラレルインターフェースをサポートしていません。** → 双方向パラレルインターフェースをサポートしているコンピューターに替えてください。 **プリンターケーブルが合っていません。** → 「使用できるコンピューターとプリンターケーブル」(86ページ)を参照してください。 **出力ポートの設定が違っています。** → MultiWriter 1100が接続されているポートを選択してください。COMポートはサポートしていません。 **切替器、バッファなどが接続されています。** → プリンターとコンピューターを直接接続してください。 **プリンタードライバーが正しくインストールされていません。** → いったんプリンタードライバーを削除して、もう一度インストールを行うか、CD-ROMメニューからインストールしてください。

症状	原因と処置方法
プリンタステータスウィンドウで「プリンタ接続エラー」と表示され、印刷できない。（続き）	**ネットワーク接続をしていませんか。** → ネットワークプリンター（ネットワーク上での共有プリンター設定を含む）には対応していません。ローカルプリンターとして接続し直してください。 **双方向パラレルインターフェースをサポートしている他のプリンターがパラレルポートを使用しています。** → 他のプリンターのプリンタードライバーを削除するか、印刷先のポートを[File]にしてください。
他のプリンタードライバーがインストールされていると、印刷できない。	**双方向パラレルインターフェースをサポートしている他のプリンターがパラレルポートを使用しています。** → 他のプリンターのプリンタードライバーを削除するか、印刷先のポートを[File]にしてください。
メモリー不足になる。	**プリンタージョブ用のメモリーが不足しています。** → 使用していないアプリケーションを閉じてください。
印刷が遅い。	**CPUの速度が遅い。** → 処理速度の速いPCを使用してください。 **600dpiを指定しています。** → 300dpiに指定してください。 **データが複雑です。** → データを簡単にするか、300dpiに指定してください。
印刷濃度、用紙厚などが設定とおりに印刷されない。	**プリンタステータスウィンドウから設定を行っていませんか。** → アプリケーションから設定を行ってください。
文字がギザギザになる。	**ビットマップフォントを指定しています。** → TrueTypeなどのアウトラインフォントを指定してください。
他のプリンターから印刷される。	**アプリケーション（ccMailなど）によっては独自のプリンター選択を行っています。** → アプリケーションのプリンター設定でMultiWriter 1100を選択してください。
プリンタステータスウィンドウが見えない。	**プリンタステータスウィンドウが最小化されています。** → タスクバー上のプリンタステータスウィンドウのアイコンをダブルクリックしてください。 **プリンタステータスウィンドウが起動していません。** → プリンタステータスウィンドウを起動してください。
Windows 3.1のメモ帳で印刷が左にずれる。	**Windows 3.1の解像度の制限です。** → 300dpiで印刷してください。Windows 98/95/2000/NT4.0では問題ありません。
Windows 3.1のプリントマネージャにプリントジョブが表示されない。	**Windows 3.1で印刷するとき、MultiWriter 1100は独自のプリントマネージャを使用します。** → [NEC MultiWriter 1100]プログラムグループの[NEC MultiWriter 1100プリントマネージャ]を起動してください。
トナーがないのに「トナー交換です」のメッセージが表示されない。	**プリンタステータスウィンドウが起動していません。** → プリンタステータスウィンドウを起動してください。
[プリントオーバーランエラー]ダイアログが表示される。	**双方向パラレルインターフェースをサポートしている他のプリンターがパラレルポートを使用しています。** → 他のプリンターのプリンタードライバーを削除するか、印刷先のポートを[File]にしてください。

症状	原因と処置方法
紙づまりが頻繁に発生する。	**用紙が厚すぎるか薄すぎます。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 **用紙に湿気が含まれています。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **用紙に折り目やしわがあります。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **一度印刷した用紙を使用しています。** → 両面印刷はできません。新しい用紙をお使いください。 **用紙フィーダーに用紙を1枚だけセットしています。** → 用紙フィーダーに用紙を数枚セットしてください。
用紙フィーダーの用紙が2枚以上一緒に引き込まれる。	**用紙フィーダーにセットしている用紙の枚数が多すぎます。** → 正しい枚数をセットし直してください。 **用紙が厚すぎるか薄すぎます。** → プリンターに合った用紙をお使いください。 **用紙が静電気を帯びています。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **用紙がまっすぐにセットされていません。** → 用紙を正しくセットし直してください。 **一度印刷した用紙を使用しています。** → 両面印刷はできません。新しい用紙をお使いください。 **用紙が入ったまま用紙を追加しています。** → 先に入っている用紙を取り出し、揃えてから再度セットしてください。
極端に用紙がまるまってしまう。	**用紙に湿気が含まれています。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。 **薄い用紙を使用しています。** → プリンタードライバーで用紙厚を[薄い]にしてください。 **用紙の保管状態が良くありません。** → 用紙は乾燥した場所に平らに保管してください。
用紙が斜めに入ってしまう。曲がって印刷されてしまう。	**用紙がまっすぐにセットされていません。** → 用紙を正しくセットし直してください。
ハガキや封筒に印刷するとカールが発生する。	**用紙に湿気が含まれています。** → 適切な温度、湿度で保管した用紙をお使いください。
手差し印刷をすると紙づまりになってしまう。	**用紙が正しくセットされていません。** → プリンターが用紙を引き込むまで、用紙から手を離さないでください。

付　録



仕様

印刷方式	LED（発光ダイオード）を露光光源とする電子写真記録方式
印刷速度	約8枚/分*1（A4サイズ、コピーモード時：ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙を除く）
メモリー	2MB
ドット間隔	0.0423×0.0423mm（1/600×1/600インチ）
用紙サイズ	A4、A5、A6、B5、フリー*2、レター、ハガキ*2、往復ハガキ*2、封筒*2
用紙種類	坪量64.0～104.7g/m²の普通紙*3、ハガキ、封筒、OHPシート、ラベル紙
給紙方式	用紙フィーダーによる自動給紙（坪量64.0g/m²紙*4で100枚）、手差しによる1枚給紙
排紙方式	フェイスアップ（坪量64.0g/m²紙*4で約30枚）
電源	AC100V±10V
電源周波数	50/60 Hz±1Hz
消費電力	定格　450W／印刷時平均　約170W／待機時平均　約30W／ パワーセーブ時　約5W
外形寸法	奥行き　208mm／幅　324mm／高さ　171mm
質量	約4.2kg
対応OS	Windows 98 日本語版（Windows 98 Second Edition含む）、Windows 95 日本語版、Windows 2000 日本語版、 Windows NT 4.0 日本語版、Windows 3.1 日本語版エンハンスモード
インターフェース	IEEEstd 1284-1994準拠パラレルインターフェース
コンピューター	PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）、PC-9800シリーズ（双方向パラレルインターフェース対応機）
使用環境条件	温度　10～32℃／湿度　20～80%（RH）
標準使用条件	500枚/月
装置寿命	印刷枚数30,000枚または使用年数5年のいずれか早い方

*1　自動クリーニング動作にかかる時間を除く。
*2　手差しによる給紙のみ対応しています。
*3　連量55～90kg
*4　連量55kg

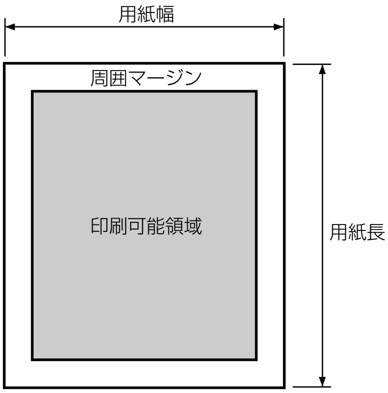
印刷可能領域

Windows プリンタードライバーの印刷可能領域は次のようになっています。

✔チェック

アプリケーションによっては、印刷可能領域が小さくなる可能性があります。

用紙	用紙長	用紙幅	周囲マージン
A4	297.0	210.0	6.35
A5	210.0	148.0	6.35
A6	148.0	105.0	6.35
B5	257.0	182.0	6.35
フリー*	297.0	210.0	6.35
レター	279.4	215.9	6.35
ハガキ	148.0	100.0	6.35
往復ハガキ	200.0	148.0	6.35
封筒1	235.0	120.0	6.35
封筒2	205.0	90.0	6.35
封筒3	235.0	105.0	6.35
封筒フリー*	297.0	210.0	6.35



*　この値はデフォルト値です。用紙長148〜297mm、用紙幅90〜216mmの範囲で設定できます。周囲マージンは用紙長、用紙幅によって変わりません。

自動低解像度印刷

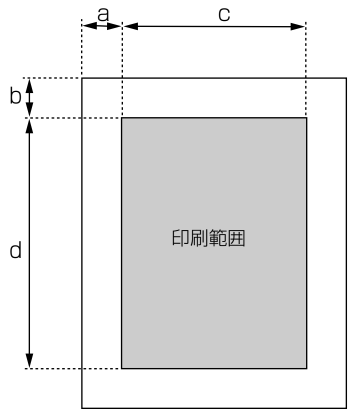
600dpi（23.6 ドット /mm）で印刷する場合、複雑なグラフィックスや細かな文字を多く使用したページを印刷するとプリンターのメモリーが十分に足りないことがあります。このような場合、プリンタードライバーでは、複雑なページに対して自動的に解像度を下げて印刷するオートマティックフォールダウン機能が働きます。複数ページを印刷した場合、オートマティックフォールダウン機能が実行されるのは複雑なページのみであり、それ以外のページは 600dpi（23.6 ドット /mm）で印刷されます。

印刷精度

MultiWriter 1100 の印刷位置精度は次の範囲です。

- 書き出し位置精度（a,b）　　±2.0mm
- 画像伸縮（c,d）　　±1mm/100mm
- 用紙の斜行　　±1mm/100mm

（用紙フィーダーからの印刷時）



用紙厚の調整について

最良な印刷品質を得るためには、用紙厚さに応じた調整が必要です。設定はコンピューターで行います。

用紙厚さ	内　容
OHP	OHPシート
より厚い	厚紙（坪量104.7g/m^2（連量90kg相当））、ハガキ、封筒、ラベル紙
厚い	厚紙（坪量87.3～104.7g/m^2（連量75kg～90kg相当））
やや厚い	厚紙（坪量87.3g/m^2（連量75kg相当））
普通	普通紙（坪量64.0g/m^2（連量55kg相当））
薄い	普通紙でしわが出るときに設定してください。

1.　プロパティダイアログボックスを開く。

Windows 98/95では、[マイコンピュータ]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択する。

Windows 2000では、[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択する。

Windows NT 4.0では、[マイコンピュータ]→[プリンタ]→[MultiWriter 1100]アイコンを右ボタンでクリックして[ドキュメントの既定値]を選択します。

Windows 3.1では、[コントロールパネル]→[プリンタ]→[設定]をクリックします。



2.　[用紙]シートで[用紙厚]を設定する。

用紙について

使用できる用紙サイズと給紙方法

用紙の種類		サイズ 単位：mm（インチ）	給紙方法		厚さ・備考
			用紙フィーダ	手差し	
普通紙	A4	210 ×297	○	○	坪量64～105g/m^2（連量55～90kg）
	A5	148 ×210	○	○	
	A6	105 × 148	○	○	
	B5	182 ×257	○	○	
	レター	215.9 ×279.4（8.5 ×11）	○	○	
	フリー	長さ：148～297 幅： 90～216	×	○	
ハガキ	官製ハガキ	100 × 148	×	○	ー
	往復ハガキ	148 ×200	×	○	折り目のないもの
封筒	封筒1（長形3号）	120 ×235	×	○	坪量85g/m^2（連量73kg）の用紙を使用したもの。横型封筒はフラップが閉じているもの。
	封筒2（長形4号）	90 ×205	×	○	
	封筒3（洋形4号）	105 ×235	×	○	
	封筒フリー	長さ：148～297 幅： 90～216	×	○	
OHPシート	A4	210 ×297	×	○	ー
ラベル紙	A4	210 ×297	×	○	ー

チェック

● 用紙に関する注意

- 熱転写プリンター用、湿式PPC用紙、和紙などの使用はさけてください。
- 薄すぎる用紙や厚すぎる用紙、カット面に凹凸やつぶれ、バリなどがある用紙、切り込みやしわ、反り、角の折れ曲がり、孔などがある用紙は使用しないでください。
- 表面が粗い用紙や、表面に絹目加工(シボ)、浮き出し加工(エンボス)、コーティング加工をした用紙は使用しないでください。
- 両面印刷はしないでください。また、本プリンターで一度印刷した用紙に再度印刷しないでください。
- 用紙フィーダーにサイズや質の異なる用紙を一緒に入れないでください。
- 用紙はご購入時、湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後はなるべく早めにご使用ください。
- OHPシート、ラベル紙およびフリーサイズの用紙は、必ず手差しで印刷してください。
- ハガキは必ずハガキガイドを使用してください。

● ハガキに関する注意

- 必ずハガキガイドを使用して印刷してください。
- 官製ハガキを使用してください。私製ハガキは保証外です。
- 写真加工のしてあるハガキは使用しないでください。
- 往復ハガキは折っていないものを使用してください。
- 2mm以上反りのあるハガキ、切手を貼ったハガキは使用できません。
- ハガキ全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- ハガキを連続で大量印刷した場合には、トナーの定着性が低下することがあります。
- 印刷後は20mm程度のカールが発生したり、スジがつくことがあります。

●封筒に関する注意

- 必ず手差しで印刷してください。
- 85g/m²のクラフト封筒を使用してください。
- 内袋のある二重封筒、とめ金、ボタン、窓のある封筒、フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒、しわや反りのある封筒、切手の貼ってある封筒は使用しないでください。
- 印刷後はカールが発生します。
- 封筒の貼り合わせの部分(厚さに段差のある部分)のまわり約5mmは印刷品位が低下することがあります。
- 封筒の紙質が薄いとシワが発生することがあります。
- 封筒のフタの部分が手前側になるようにセットしてください。
- 洋式封筒の場合は、フタの部分が左側になるようにセットしてください。

●OHPシートに関する注意

- 必ず手差しで印刷してください。
- 耐熱性乾式コピー(PPC)用またはレーザープリンター用のOHPシートを使用してください。
- 耐熱仕様でないOHPシートは使用しないでください。(使用するとプリンターが故障することがあります)
- 用紙厚は[OHP]に設定してください。他の用紙厚を設定すると、印刷品位が著しく低下することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。
- 推奨紙は「Xerox V516」です。

●ラベル紙に関する注意

- 必ず手差しで印刷してください。
- 耐熱性乾式コピー(PPC)用またはレーザープリンター用で、紙質は普通紙と同等の用紙を使用してください。
- 部分的に剥離してある用紙、用紙端までのカットラインのある用紙は使用しないでください。
- 用紙厚は[より厚い]に設定してください。他の用紙厚を設定すると、印刷品位が著しく低下することがあります。
- 推奨紙は「コクヨ　LBP-A693-W」です。

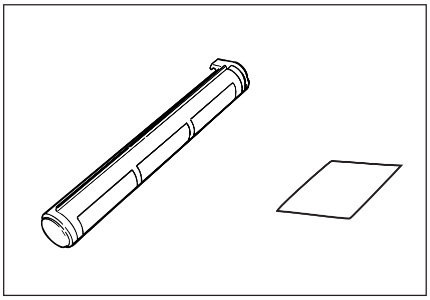
消耗品

MultiWriter 1100で使用できるこれらの消耗品はお近くの販売店でお求めください。

チェック

- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジは必ずPR-L1100-11(トナーカートリッジ)、PR-L1100-31(ドラムカートリッジ)を使用してください。他の指定の消耗品を使用するとプリンターが故障するおそれがあります。
- トナーカートリッジ、ドラムカートリッジは開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品をご準備ください。

トナーカートリッジ(型番PR-L1100-11)



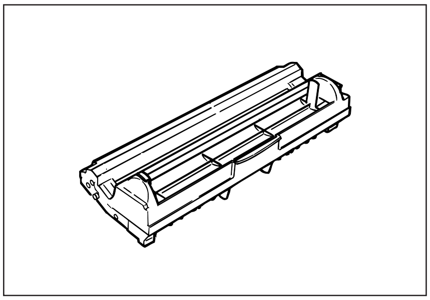
- 内容
  トナーカートリッジ、LEDレンズクリーナ
- 交換の目安
  トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度(1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)の場合、A4サイズの用紙で約1,500枚です。ただし、新しいドラムカートリッジに1本目のトナーカートリッジを取りつけたときは約600枚になります。

ヒント

ドラムカートリッジには、ドラムにトナーを一定量供給するためにトナーを保持するエリアを持っています。新しいドラムカートリッジではそのエリアにはトナーが入っていません。1本目のトナーカートリッジを取り付けることでそのエリアにトナーの供給を行います。新しいドラムカートリッジを使用するときにはエリア内を充填させるためのトナーの消費が必要になりますので、トナーカートリッジの寿命が短くなります。

- 保管方法
  - お使いになるまでは、開封しないでください。
  - 直射日光をさけ、温度0～35度、湿度30～85%(RH)の範囲にある場所で保管してください。
  - 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所はさけてください。
  - 幼児の手が届かない所に保管してください。

ドラムカートリッジ(型番PR-L1100-31)



- 内容
  ドラムカートリッジ
- 交換の目安
  ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約10,000枚です。ただし、約10,000枚というのは、A4サイズを連続印刷した場合の枚数です。一度印刷するとドラムカートリッジは空回転をするため、一度に1枚ずつ印刷する場合、ドラムの寿命の枚数は約半分になります。

●保管方法
- お使いになるまでは、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度0〜35℃、湿度30〜85%(RH)の範囲にある場所で保管してください。
- アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所、空気中に塩分が多量に含まれている場所はさけてください。
- 立てたり、裏返したりしておかないでください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化したりする場所はさけてください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

用紙

本プリンターではレーザープリンター用紙あるいは乾式複写用紙(PPC用紙)を使用できますが、より良い印刷品質が得られるよう、下記の推奨紙のご使用をお勧めします。推奨紙以外の用紙をお使いになるときには、試し印刷を行い、印刷品位、用紙走行性に問題がないことを確認されてから購入することをお勧めいたします。

品　名	種類	メーカー
B5用紙	XEROX L紙	富士ゼロックス株式会社
A4用紙	XEROX L紙	富士ゼロックス株式会社
A5用紙	XEROX L紙	富士ゼロックス株式会社

●保管方法
- お使いになるまでは、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、次のような場所で保管してください。
  1. 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
  2. 平らなパレットの上
  3. 温度:20℃、湿度:50%(RH)の環境
- 開封後の残りの用紙は、包装紙に包んで水平に保管してください。
- プリンターを使用しないときは、用紙フィーダーから用紙を抜き取り、包装紙に包んで保管してください。

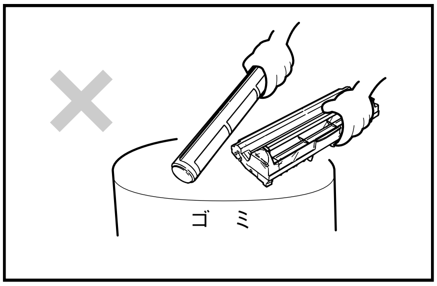
ヒント

一般的に使用されている坪量64.0g/m²(連量55kg相当)の用紙に関して弊社で推奨している紙質特性を以下に示します。
用紙メーカーに用紙を発注するときは下記の値をご参考ください。

- 坪量　63〜67g/m²　(JIS P8118)
- 紙厚　0.085〜0.092mm　(JIS P8118)
- 平滑度　表面　25〜55sec　(JIS P8143)
  裏面　20〜50sec　(JIS P8143)
- 剛度　縦　55.5cm³/100 以上(クラーク式:JIS P8143)
  横　22.5cm³/100 以上 (クラーク式:JIS P8143)
- 表面電気抵抗　1×10^{10}〜1×10^{11}Ω・cm

消耗品の回収について

NECは使用済みのトナーカートリッジ、ドラムカートリッジを地球資源の有効活用を目的として回収し、再生可能な部品は再利用しています。使用済みのトナーカートリッジ、ドラムカートリッジはそのまま捨てずに、「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口までお持ち寄りください。



プリンターを廃棄するときは

プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。
また、廃棄の際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジを取り外してお出しください。

プリンターを運搬するとき

使用してあるプリンターを運搬する場合は、下記の手順に従って梱包してください。

重要

電源がOFFになっていることを確認してから作業を行ってください。

1. **トナーカートリッジがセットされたままの状態でドラムカートリッジをプリンターから取り外し、添付されているポリエチレン袋(黒)に入れる。**
2. **ドラムカートリッジ(トナーカートリッジがセットされた状態)をポリエチレン袋(黒)に入れたまま、プリンターにセットする。**

チェック

- 一度使用したドラムカートリッジ、トナーカートリッジをプリンター本体内に取り付けたまま輸送すると、プリンター内部を汚すおそれがありますので、ポリエチレン袋に入れた状態でセットしてください。
- ドラムカートリッジ(トナーカートリッジがセットされた状態)をポリエチレン袋に入れた状態でプリンターにセットすると多少セットしづらくなりますが、ゆっくり、ていねいにセットしてください。アッパーカバーを閉めるときにも注意してください。

3. **用紙フィーダー、ハガキガイド、電源コード、用紙をプリンターから外す。**
4. **手差しガイドを中央に寄せる。**
5. **用紙フィーダー、ハガキガイド、電源コードなどの添付品を含め、プリンターを梱包する。**

チェック

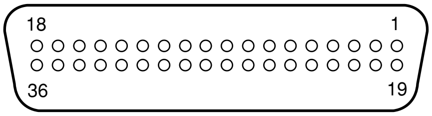
購入時の箱や緩衝材がない場合はプリンターに衝撃を与えないよう柔らかいもので保護し、静かに運搬してください。

インターフェースの仕様

インターフェースの仕様を次に示します。

- 基本仕様　IEEEstd1284-1994準拠双方向パラレルインターフェース
- コネクター　プリンター側　36極コネクター(メス)　57RE-40360-730B-D29A(第一電子製)相当
  ケーブル側　36極コネクター(オス)　57FE-30360-20N(D8)(第一電子製)相当
- ケーブル　IEEE std1284-1994準拠双方向パラレルインターフェースケーブルを使用してください。
- インターフェースレベル　ローレベル +0.0〜+0.4V / ハイレベル +2.4〜+5.0V

コネクターピン配置



パラレルインターフェース信号

ピンNo.	信号名	方　向	機　能
1	STROBE	コンピューター → プリンター	データ転送の制御に使われます。
2	DATA 1	コンピューター ←→ プリンター	8ビットのパラレルデータです。ハイレベルが“1”、ローレベルが“0”です。
3	DATA 2		
4	DATA 3		
5	DATA 4		
6	DATA 5		
7	DATA 6		
8	DATA 7		
9	DATA 8		
10	ACKNLG	コンピューター ← プリンター	データ転送の制御に使われます。
11	BUSY	コンピューター ← プリンター	データ転送の制御に使われます。
12	PE	コンピューター ← プリンター	データ転送の制御に使われます。
13	SLCT	コンピューター ← プリンター	データ転送の制御に使われます。
14	AUTOFEED XT	コンピューター → プリンター	データ転送の制御に使われます。
15	─	─	使用していません。
16	GND	─	グランド
17	FG	─	シャーシグランド
18	+5V	─	電源（最大50mA）
19〜30	GND	─	グランド
31	I-PRIME	コンピューター → プリンター	ローレベルが約50μS以上連続すると、50μS以下でも有効になることがあります。
32	ERROR	コンピューター ← プリンター	データ転送の制御に使われます。
33	GND	─	グランド
34	─	─	使用していません。
35	HILEVEL	コンピューター ← プリンター	プリンター内部で3.3KΩで+5Vにプルアップされています。
36	SLCTIN	コンピューター → プリンター	データ転送の制御に使われます。

使用できるコンピューターとプリンターケーブル

MultiWeiter 1100で使用できるプリンターケーブルは次の表のとおりです。

コンピューター本体		プリンターケーブル
PC98-NXシリーズ		PC-PRCA-01（1.5m） PC-CA205（4m）
PC-9800シリーズ デスクトップタイプ ミニタワータイプ	98MATEシリーズ（除くAp・As・Ae・Af） 98MATEサーバシリーズ 98FELLOWシリーズ（除くBA・BX） 98MULTiシリーズ（除くCe） 98MULTi CanBeシリーズ VALUESTARシリーズ、CanBeJam CEREB、98FINE、PC-H98シリーズ*2	PC-CA202（1.5m）*1 PC-CA204（4m）
98サーバシリーズ	SV-H98シリーズ SV-98シリーズ	PC-CA202（1.5m）*1 PC-CA204（4m）
98NOTEシリーズ	Lavieシリーズ、Aileシリーズ 98NOTE Light PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2 PC-9801NL/A・NS/A	PC-CA202（1.5m）*1 PC-CA204（4m）
PC-9800シリーズ ラップトップタイプ	PC-9821Ts	PC-CA202（1.5m）*1 PC-CA204（4m）
他社パソコン	IBM、富士通、東芝、Compaq、その他各社	PC-PRCA-01

*1　PC-H98-K05と同等。
*2　ハイレゾリューションモードでは使用できません。

チェック

USB（Universal Serial Bus）プリンターケーブルはご使用になれません。

用語解説

英数字

DPI
Dots Per Inch の略。プリンターの解像度などを表す単位。1インチ当たりのドット数。（→解像度）

IEEE1284・インターフェース
プリンターとコンピューター間の通信仕様のひとつ。8ビットパラレルデータに制御信号を加えてプリンター用のインターフェース規格として広く使用されている。本プリンターでは標準の36ピン･パラレルコネクターで使用できる。

ISO 9660
ISO（International Organization for Standardization：国際標準化機構）が定めたCD-ROM用のファイル形式。多くのCDはこの方式を採っており、OSによって異なるフォルダーやファイルの名前の規則を守ればMacintoshやUNIXマシンでも読み出すことが可能。

Letter(レター)
11×8.5インチ(約279×216mm)の用紙のこと。主にアメリカ合衆国で社外内の文書に使われている。

MS-DOS
Microsoft Disk Operating System の略。マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

OHP フィルム
OHP（オーバーヘッドプロジェクター）用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。印刷するときは、手差し給紙を用いる。

OS
Operating Systemの略。オペレーティングシステムとも言う。コンピューターのハードウエア、ソフトウエアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウエアのこと。

PPM
Pages Per Minuteの略。1分間に印刷できるページ数のことでプリンターの印刷速度を表す単位。

RAM
Random Access Memory の略で、情報の読み出しと書き込みができる記憶装置(メモリー)。

ROM
Read Only Memory の略で、情報の読み出し専用の記憶装置(メモリー)。

TrueType
アップル社とマイクロソフト社が開発したソフトウエアで、Macintosh用のアウトラインフォントを用いた画面表示と印刷を行う。どんなアプリケーションソフトからでも利用できるアウトラインフォントが使えるので、文字サイズが大きくなってもギザギザにならない。

Windows 95/98/3.1/2000
マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

Windows NT
マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

Windows アプリケーション
Windows専用のソフトウエアプログラム。Windowsオペレーティングシステム（OS）がないと起動できない。

五十音順

アイコン
アプリケーションやドキュメントなどWindowsのいろいろな要素を表す小さな絵。

アウトラインフォント
文字の形を直線や曲線で表された輪郭として記憶し、出力時にその文字データを論理的に処理して表現すること。文字サイズの自由な設定や文字の変形が可能となり、ドット密度に関係なく美しい文字を表現できる。

アプリケーション
文書作成や作図など特定の作業に使うプログラム。

アンインストール
インストールしたソフトウエアを取り除く作業。

イニシャライズ
初期状態にすること。例えば、メモリーの内容を全部ゼロにしたり、プログラム中のカウンターをゼロにしたりすること。

印刷の向き
用紙に対して文字やグラフィックが印刷される方向。縦向きと横向きがある。

印刷範囲
プリンター用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

インストール
一般には設定するという意味であるがここではソフトウエアをコンピューターに組み込むという意味。

インターフェース
2つの装置〈デバイス〉を通信できるように接続するための仕様、ケーブルシステム。本プリンターの場合、標準のコネクターでセントロニクスデータコンピューター社IEEE1284に準拠したインターフェースが利用できる。

ウィンドウ
アプリケーションやドキュメントが表示される画面上の領域で、開いたり、閉じたりすることができる。

ウォーターマーク
印刷データの背景にすかし印刷を行う機能。

ウォームアップ
プリンターの電源をONにした後、ヒートローラーが一定の温度まで上昇して印刷が可能になるまでの状態をいう。

解像度
プリンターが文字や画像を印刷するときの細かさのこと。1インチ当たりのドット数で表す（単位はDPI）。

紙づまり
用紙がつまってプリンターが動作しなくなった状態をいう。

クライアント
ネットワークを介して他のコンピューター（またはサーバー）にアクセスしている利用者、または利用者のコンピューター。

クリック
マウスのボタンを押して素早く放す操作のこと。

コマンド
コンピューターに行わせたい作業を実行するために選択、または入力する命令。

コントラスト
グラフィックなどの明るい部分と暗い部分の差の度合い。

コントロールパネル
Windowsで、キーボードやマウスの使用条件、スピーカーの音量、スクリーンセーバーの種類などといった設定を行うための画面をいう。

ジョブ
コンピューターが行う一連の処理を指す。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになる。また、印刷の中止や排出はこのジョブ単位で行われる。

［スタート］ボタン
Windows 95、Windows NT4.0でプログラムの起動やファイルの検索、Windowsの終了などを行うことができるボタン。

節電状態
消費電力を節約するために、プリンター内部の定着ユニットの温度を下げ、モーターの回転を止めた状態です。前回印刷してから節電時間として設定した時間が経過すると、自動的に節電状態になります。

双方向通信
コンピューターとプリンターとの間で、情報のやり取りをする通信形態のこと。コンピューターから印刷データが送られるだけでなく、プリンターからもコンピューターに情報を送ることができるので、印刷の状況がプリンタステータスウィンドウのアニメーションで、正確にわかる。双方向通信にはセントロ接続か双方向通信可能なプリンターインターフェースを装備したコンピューターで接続されていることが必要。

ソフトウエア
コンピューターやプリンターなどハードウエアに作業を実行させるための命令の集まり。プログラム、アプリケーション、オペレーティングシステム、プリンタードライバーなどが含まれる。

ダイアログボックス
プリンターの設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。

ダブルクリック
マウスのポインター（矢印）を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。

チェックボックス
ダイアログボックスの中の小さな正方形で、ON／OFFの切り替えができるオプション（機能）を示す。ONにするとチェックボックスに印が表示される。

通常使うプリンタ
アプリケーションで［印刷］コマンドを実行したときにその印刷データを印刷するプリンター。本プリンターで印刷を行う前に必ず［通常使うプリンタ］として設定しておく必要がある。

坪量
用紙の重さを表す単位。用紙1枚1m²単位の重さをいう。

定着ユニット
用紙上のトナーを熱によって溶かし、圧力を加えて用紙に固定させるためのもの。ヒートローラーとプレッシャーローラーで構成されている。

ドライバー
プリンタードライバーの項を参照。

ドライブ名
ドライブに割り当てられている文字。「A」や「C」など。

ドラッグ
マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。

ネットワーク
ケーブルまたは他の手段を用いて接続され、ソフトウエアを使って機器（プリンターなど）を共有し、情報を交換できるようにしたコンピューターの集団。

ハードウエア
コンピューター本体、キーボード、マウス、コンピューターやプリンターなどコンピューターシステムを構成する個々の機器またはそれらの総称。

パラレルインターフェース
コンピューターと周辺機器との間のデータ伝送方式のひとつ。複数ビットのデータを同時に転送する。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンターなどの周辺機器との接続に使用する。

ヒートローラー
定着ユニットにあり、プレッシャーローラーと共に熱と圧力でトナーを定着させる働きをする。

ピクセル
ディスプレイ上の点。画像の最小単位。

ビットマップ
画面やプリンターに出力されるイメージを表す連続した点の集合。

フェイスアップ
プリンターや複写機で、用紙の印刷面が上向きになって出力されてくる状態をフェイスアップ、下向きに出力されてくる状態をフェイスダウンという。

フォント
同じ外観、サイズ、スタイルの文字、数字、記号またその他のシンボル等の集合。

ブライトネス
グラフィックなどの明るさの度合いを調整します。

プラグ・アンド・プレイ
Windows 95/98 で採用された、周辺機器をコンピューターに取り付けるだけで自動的に動作環境が設定され、すぐに動くようにできる機能。

プリンターケーブル
コンピューターとプリンターを接続するケーブル。インターフェースケーブルとも呼ばれる。

プリンタードライバー
コンピューターとプリンターの間のやり取りを仲介するプログラム。インターフェースやフォントの指定、インストールされたプリンターの機能などの情報を、Windows に提供する。

プロパティ
オブジェクトの属性のこと。Windows 98、Windows 95、Windows 2000、Windows NT4.0 では、タイトルの色の設定やプリンターの設定状態などを示す用語として広く使われている。Windows 98、Windows 95、Windows 2000、Windows NT4.0 のアプリケーションガイドラインでは、マウスの右ボタンをクリックすることにより、いつでもオブジェクトのプロパティを表示させることができる。

ポイント（文字の）
印刷される活字の大きさの単位で、1ポイントは 1/72インチ。

ポート
プリンターなどの装置をコンピューターに接続するために使う接続先。

ポートレート
用紙を縦長にした内容で印刷する印刷フォーマットのこと。

ボタン
ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK] ボタンや [キャンセル] ボタンなどがある。

メニュー
ウィンドウで使用できるコマンドの一覧。メニュー名をクリックするとメニュー名に関連するコマンドの一覧が表示される。

メモリー
データを保存する装置。または情報やプログラムの一時的な記憶場所。

ランドスケープ
用紙を横長にした内容で印刷する印刷フォーマットのひとつ。

リストボックス
ユーザーに対して、項目の一覧を表示するためのボックス。通常、現在選択されている項目を表示している。

連量
用紙の重さを表す単位。一般に788×1091mmのサイズの用紙 1000 枚当たりの重さをいう。

ローカルプリンター
コンピューターと直接プリンターケーブルで接続しているプリンター。

索引

英数字

ア

イ

ウ

オ

カ

キ

ク

ケ

コ

サ

シ

ス

セ

ソ

テ

ト

ハ

ヒ

フ

ヘ

ホ

メ

モ

ユ

ヨ

ラ

（空白ページ）

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として､本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、通商産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。また、安全規制(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品、および関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

NEC　MultiWriter 1100
ユーザーズマニュアル

1999年 1月　初版
2000年 4月 第3版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL (03)3454-1111(代表)